令和 ９ 年度

学校推薦型選抜学生募集要項

（インターネットにより出願受付）

令和８年８月

静　岡　大　学

出願準備から受験までの流れ

① 入試日程・出願手続を確認する。

⇩

② 出願書類を準備する。

●ダウンロードが必要な様式を静岡大学学部入試ウェブサイトからダウンロードし，作成する。（51～52ページ参照）

- 志望書
- 推薦書
- 確約書（人文社会科学部　夜間主コース）
- 作品自作証明書（教育学部 学校教育教員養成課程 美術教育専修）

●高等学校に調査書を依頼する。

●その他，出願学部で必要な書類を用意する。（52～53ページ参照）

- 技術実践報告書（教育学部 学校教育教員養成課程 技術教育専修）
- 英語力証明書のコピー（教育学部 学校教育教員養成課程 英語教育専修）

⇩

③ 静岡大学インターネット出願サイトにアクセスする。
（下記URL参照）

⇩

④ インターネット出願サイトにて必要事項を入力する。

⇩

⑤ 検定料等を納入する。（クレジットカード決済・コンビニ決済等）

※検定料　17,000円（夜間主コースは10,000円）（要別途手数料）

※入試情報開示手数料　700円（希望者のみ）

◎ 納入後の入学検定料等は，54ページの「検定料等の返還等について」に掲げる場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

⇩

⑥ 検定料の納入後に出力可能となる書類（出願確認票，出願封筒用宛名ラベル）を出力する。

⇩

⑦ 出願確認票の記載内容を確認する。

⇩

⑧ 出願封筒用宛名ラベルの内容を確認し，市販の角形2号の封筒に貼付のうえ，出願期間内に必着するように出願書類を郵送する。
（注：消印有効ではありません）

⇩

⑨ インターネット出願サイトのマイページから受験票を印刷する。

⇩

⑩ 受験票を試験当日に持参し，受験する。

※ インターネットでの登録だけでは出願は完了しません。必ず出願書類を出願期間内に必着するように送付してください。

【インターネット出願サイト】

https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/entry/

目　　次

Ⅰ　はじめに　２ページ

☆　静岡大学の「入学者受入の方針（アドミッション･ポリシー）」 〈2ページ〉
☆　各学部の入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー） 〈2ページ〉
☆　学校推薦型選抜の趣旨 〈10ページ〉
☆　学部等の所在地 〈10ページ〉

Ⅱ　募集人員　11ページ

Ⅲ　推薦・出願上の注意　12ページ

Ⅳ　障害のある入学志願者への受験上の配慮　14ページ

Ⅴ　推薦・選抜方法等　15ページ

１　大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜
教育学部：15～17ページ

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜
人文社会科学部：18～23ページ，　教育学部：24～31ページ，　情報学部：32～34ページ，
理 学 部　　：35～39ページ，　工 学 部：40～45ページ，　農 学 部：46ページ，
グローバル共創科学部：47ページ

Ⅵ　判定方法　48ページ

Ⅶ　選抜日時　49ページ

Ⅷ　試験場　49ページ

Ⅸ　合格発表　50ページ

Ⅹ　出願手続　50ページ

１　出願期間 〈50ページ〉
２　出願方法 〈51ページ〉
３　出願先 〈51ページ〉
４　出願書類等 〈51～54ページ〉
〈教育学部学校教育教員養成課程技術教育専修「技術実践報告書」の作成について〉〈52ページ〉
※ 受験票についての注意 〈53ページ〉
※ 検定料等の返還等について 〈54ページ〉

☆　入学手続（概要）　55ページ

☆　「入学前準備教育」について　56ページ

☆　学生生活　57ページ

☆　学生の住居について　58ページ

■　静岡キャンパスマップ 〈59ページ〉
■　浜松キャンパスマップ 〈60ページ〉

入学試験情報の提供　61ページ

個人情報の取扱い　61ページ

安全保障輸出管理　61ページ

※本要項において「個別学力検査」とは，本学が実施する「教科・科目に係る個別テスト」のことを指します。

Ⅰ はじめに

☆ 静岡大学の「入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）」

【育てる人間像】

静岡大学は，教職員，学生が共に「自由啓発」を基盤として，平和で幸福な「未来創成」をめざします。この基本理念の下，地球の未来に責任をもち，アジアをはじめ諸外国との関わりをもつ国際的感覚を備え，高い専門性を有し，失敗を恐れないチャレンジ精神にあふれた人格を育成します。こうした人格こそが，社会の様々な分野でリーダーとして，２１世紀の解決すべき問題を追求し続ける豊かな人間性を有する教養人です。

【目指す教育】

感性豊かな知性を育てるために，フィールドワーク，ものづくり体験，地域づくり，子どもと共にそだちあえる学校や地域の場に接する機会を活用します。それによって刺激を受けた人間力を，基礎と応用の分野での学習・研究に反映させます。

【求める学生像】

失敗を恐れず若々しいチャレンジ精神をもち，人の意見によく耳を傾け，それに学び，協調性豊かに自己主張ができる人の入学を期待します。

＊「自由啓発」・「未来創成」については，本学ウェブサイトの 「大学案内」＞「理念と目標・取組」＞『理念と目標』（ https://www.shizuoka.ac.jp/outline/vision/goals/ ） をご覧ください。

＊ 静岡大学では「多様な選抜」で「多様な人材」を求めており，一部の学部・学科において専門学科及び総合学科枠等の出願資格の限られた募集区分を設けています。

☆ 各学部の入学者受入の方針（アドミッション・ポリシー）

◆人文社会科学部

【育てる人間像】

２１世紀の多様な問題に，社会，言語，文化，法律，政治，経済等の分野から取り組むために必要な専門知識と能力を身につけ，国際的な視野と幅広い教養を備え，人類社会の発展に貢献する市民・社会人を育成します。

【目指す教育】

人文社会科学諸分野の専門教育とともに，専門知識を生かして課題発見・問題解決する能力を育成する少人数教育やフィールドワーク教育（体験型教育）を行います。

【求める学生像】

人類社会が共に抱える諸問題に関心をもち，人文社会科学領域に対する学習意欲と，そのための基礎学力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

社会学科は５つの専門分野からなる学際性の高い学科です。専門性を高めつつも横断的に学んでいくために，人間や社会に対しての旺盛な関心，各種科目についての基礎知識，論理的な思考力，正確な文章読解力，基礎的な表現力を身につけておくことが求められます。

言語文化学科で学ぶ基礎となる論理的な思考力，文章の読解力，自分の意見を伝える表現力，他者との意思疎通を図るコミュニケーション能力を高めておく必要があります。高等学校までの教育課程で修得する基盤的教養と国語や外国語の能力は特に重要です。

法学科で学ぶには，論理的な思考力，文章の読解力，自分の意思を適切に伝える表現力，他者との円滑な意思疎通を図る能力が必要になります。日頃から社会の動きに関心を持ち，幅広い問題意識と探求心を養っておいてください。

経済学科で学ぶには，必要な能力の素地となる基礎的な学力として，初等中等教育における国語・外国語・数学・理科・社会の各教科を学習しておくことが必要です。また新聞やニュースを通じて経済に関する国内外の時事問題等を理解しておくことが望まれます。

【入学者選抜の基本方針】

［社会学科］

人間社会や文化を現代的，歴史的な観点（哲学・倫理学，心理学，社会学，文化人類学，歴史学・考古学）から見直す学際的な知見と判断力を具えた有能な人材を養成することを目指し，そのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

［言語文化学科］

言語によって表現されうるあらゆる文化事象を教育研究の対象とします。言語と文化に関する深い専門性，学際的・国際的な視野，及び外国語の実践的能力を兼ね具えた人材を育成することを目指します。そのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

［法学科］（夜間主コース含む）

法学・政治学は，現代社会の理解を目的に，それに必要な法的・政治的な知識，分析・総合能力，論理的思考能力，表現能力等の修得を目指すものです。そのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

［経済学科］（夜間主コース含む）

人びとの経済活動は，現代社会の根底的な基礎をなしています。社会や経済が変化していくなかで，その実態や理論を学び，経済問題への分析を深め，その解決方法を探ることはきわめて重要です。経済学科では，このような課題に取り組み，社会や企業において活躍できる人材の育成を目指しておりそのための能力・学力・適性等を各試験において判断します。

《学校推薦型選抜》：夜間主コースを含む

（1）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。

（2）［社会学科］［法学科］面接：勉学意欲，問題意識，思考力，表現力等を総合的に判断します。
［言語文化学科］面接：勉学意欲，問題意識，思考力，表現力，芸術的・文化的感性等を総合的に判断します。
［経済学科］経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解，評価能力を問う論述試験：人びとの経済活動は，近現代社会の根底的な基礎をなしています。社会や経済のあり方が大きく変化していくなかで，その実態や理論を学び，分析を深め，深刻な経済問題や地球環境問題を解決することはきわめて重要です。このような問題に取り組むために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
	経済学科以外	面接		○	○
	経済学科	グラフ，表などの読解，評価能力を問う論述試験	○	○	

◆教育学部

【育てる人間像】

豊かな人間性と幅広く深い教養を基礎として，教育に関する専門的知識を踏まえた実践的指導力を身につけるとともに，変化の激しい時代の中で新たに生ずる教育課題の対応に向けて主体的に学び続け，他者と協働的に課題の解決に取り組むことのできる教員を育成します。

【目指す教育】

教育に関する理論に基づく学究活動と実践的な体験活動を通して，教職に対する強い情熱を持つとともに，教員に必要な専門的知識や技能，様々な教育課題に対応できる問題解決力や創造力等を身につけることができる教育を行います。

【求める学生像】

教育問題や教育活動に関心が高く，教職への適性・志向性をもつとともに，教員として必要となる基礎的な知識や技能，新しい課題を解決するための思考力・判断力・表現力，および他者と協働的に課題に取り組むことを可能にするコミュニケーション力等を備えた人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

教育学部が行う入学者選抜試験は，受験者が上記の「求める学生像」を満たす人であるかどうか，

入学後に学習を進めていくために必要な力を有するかどうかをはかるものです。志願者は，志望する専攻・専修に課されている試験の科目について，幅広く学習を進めるだけでなく，日頃から教育問題や教育活動に関心をもっておくことが望まれます。

【入学者選抜の基本方針】

豊かな人間性と幅広く深い教養を基礎として，教育に関する専門的知識を踏まえた実践的指導力を身につけるとともに，変化の激しい時代の中で新たに生ずる教育課題の対応に向けて主体的に学び続け，他者と協働的に課題の解決に取り組むことのできる教員の育成を目指し，そのために必要となる能力・学力・適性等を，次の各試験において判断します。

《学校推薦型選抜（地域指定枠）》：［学校教育教員養成課程］全専攻・専修
小論文・面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜（教員養成特別枠）》：［学校教育教員養成課程］全専攻・専修
小論文・面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》：［学校教育教員養成課程］教科教育学専攻（技術教育専修）
面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

《学校推薦型選抜》：［学校教育教員養成課程］発達教育学専攻（教育実践学専修，教育心理学専修），初等学習開発学専攻，養護教育専攻，特別支援教育専攻，教科教育学専攻（国語教育専修，社会科教育専修，数学教育専修，理科教育専修，音楽教育専修，美術教育専修，保健体育教育専修，家庭科教育専修，英語教育専修）
（１）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
（２）面接：教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜（地域指定枠）（教員養成特別枠）	全専攻・専修	小論文・面接	○	○	○
学校推薦型選抜	教科教育学専攻（技術教育専修）	面接	○	○	○
学校推薦型選抜	発達教育学専攻（教育実践学専修，教育心理学専修），初等学習開発学専攻，養護教育専攻，特別支援教育専攻，教科教育学専攻（国語教育専修，社会科教育専修，数学教育専修，理科教育専修，音楽教育専修，美術教育専修，保健体育教育専修，家庭科教育専修，英語教育専修）	大学入学共通テスト	○	○	
		面接	○	○	○

◆情報学部

【育てる人間像】

情報科学，行動情報学，情報社会学についての豊かな知識と国際感覚を備え，情報モラルと高度な情報技術，情報マネジメント能力を身につけた社会人を育成します。

【目指す教育】

情報科学，行動情報学，情報社会学が連携・融合した情報学の基礎的な教育とともに，それぞれの分野において計算機科学，データサイエンスや情報サービス，情報社会デザインという体系的な専門教育を行います。

【求める学生像】

著しい発展を続ける学問分野「情報学」に強く興味を持つ人，情報ネットワーク社会にあって多様化する地域社会および国際社会に貢献する意欲のある人，情報技術とそれを取り巻く社会や人間行動の変化を捉える学理を確立する意欲のある人，情報学を学ぶうえで必要な基礎学力と論理的思考力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

情報学部は文工融合の理念にもとづいた学部です。学科により理系入試と文系入試がありますが，大学入学後は３学科の専門科目にまたがる諸科目を履修します。

したがって，大学での授業に対応できるように理系文系を問わず広く教科・科目を学習し，基礎知識を習得しておくことが必要です。また基礎知識に加えて，各教科・科目の学習を通して論理的思考力・問題発見力・表現力を養うことも必要です。

【入学者選抜の基本方針】

［情報科学科］

人間・社会と調和する情報システムの構築を目的に，ａ．計算機科学の基礎となる理論や技術，ｂ．インターネットの基礎となる計算機ネットワークの理論と技術，ｃ．人工知能システムなどの高度な情報処理システム，ｄ．音声や画像，自然言語などのメディア処理とその応用，ｅ．認知科学やそのヒューマンインタフェースへの応用などの分野で専門的実践能力をもった人材を育成することを目指し，そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

［情報社会学科］

高度情報化は，人間の社会や文化に深く影響を与えています。情報社会学科では，情報技術や情報システムの可能性や危険性などを理解したうえで，多角的な観点から情報社会の目標や課題を考えていきます。そして，多様な専門家との協働の場を形成し，新しい情報社会をデザイン・実現できる人材を育成することを目指し，そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

［行動情報学科］

高度情報化社会の下で，個人や組織の行動主体の情報学研究や，ICTのより実践的な活用が強く求められています。行動情報学科では，情報科学と行動科学を融合させ独自に発展しつつある「行動情報学」をベースに，革新的なサービスを創出する人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。

《学校推薦型選抜》

（１）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。

（２）［情報科学科］面接：情報科学科で学ぶために必要な論理的思考力・理解力・問題発見能力を判断します。
［情報社会学科］面接：情報社会学科で学ぶために必要な能力・学力・適性などを判断します。
［行動情報学科］個人レポート：行動情報学科で学ぶために必要な能力・学力・適性などを判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
	情報科学科，情報社会学科	面接	○	○	○
	行動情報学科	個人レポート	○	○	○

◆理学部

【育てる人間像】

高い専門性とともに幅広い教養・豊かな人間性・国際感覚を身につけた社会に貢献できる人を育成します。

【目指す教育】

自然界の真理の探究，科学の進展と応用を通じて人類の幸せに寄与することを目指した教育を行います。

【求める学生像】

知的好奇心や探究心を強く持って未知へ挑戦する情熱ある人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

理学部が行う入学者選抜試験は，受験者が上記の「求める学生像」を満たす人であるかどうかをはかるものです。「未知への挑戦」のためには幅広い基礎知識が必要です。

したがって，入試種別に関わりなく，特定の教科・科目にかたよらないよう，高校までに学習する

全ての教科と科目についての基礎知識を習得しておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】

［数学科］
現代数学の基礎的分野について確実な知識を持ち研究・教育・応用いずれの方面に進んでも，それぞれの創造性を十分発揮できるような人材の養成を目標に，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［物理学科］
物理学の基本となる力学，電磁気学，統計物理学，量子力学などの科目を通じて，物理学的な考え方や数学的手法を学び，自然現象の本質を探る研究や科学技術の研究開発に必要な基礎学力と論理的で柔軟な思考能力を身につけて，社会や学問の発展に貢献できるような人材の育成を目的に，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［化学科］
物理化学，無機化学，有機化学，生物化学などの化学の幅広い理論や技術を学び，自然科学の分野において活躍できる人材の育成を目的に，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［生物科学科］
生物科学についての理論と技術を幅広く学び，生物科学の諸問題に対応できる人材の育成を目標とし，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［地球科学科］
地球科学についての理論と技術を幅広く学び，地球科学の諸問題に対応できる人材の育成を目標とし，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［創造理学（グローバル人材育成）コース］
基礎科学の各分野における学識とそれに基づいた問題解決能力を備え，英語による情報の収集・発信を行う力や国際感覚を持ち，各分野の知識・技術を社会に活かすイノベーションの感覚を持ってグローバルに活躍できる人材の育成を目標とします。そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

《学校推薦型選抜》：数学科，物理学科，化学科，生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース

（1）［数学科］［物理学科］［化学科］［生物科学科］大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
［創造理学（グローバル人材育成）コース］大学入学共通テスト：大学で学ぶに際して必要となる基礎学力，特に理数系科目と英語の学力の達成度を総合的に判断します。

（2）［数学科］面接：数学科で学ぶための適性や意欲について総合的に判断します。面接では，数学Ⅲの試問も行います。
［物理学科］面接：物理学科で学ぶための適性や意欲について総合的に判断します。なお，面接のなかで，数学と物理学の基礎に関する履修状況を知るために簡単な試問を行います。
［化学科］面接：将来への抱負や，未知の課題に取り組む積極性などに基づいて，化学の学習に対する適性や意欲について総合的に判断します。なお，面接のなかで，化学に関する試問を行います。
［生物科学科］面接：生物学に対する意欲，将来への抱負，科学的思考力，論理的表現力，未知の課題に取り組む積極性に加えて，課外活動や社会活動の成果からみた高校生活の充実度などを総合的に判断します。なお，面接のなかで，生物学に関する試問を行います。
［創造理学（グローバル人材育成）コース］面接：数学に関する基礎的な事項について試問を行います。また，これまで熱心に行ってきた活動や体験，大学における学習計画，将来への抱負などについても質問（初歩的な英語による質問を含む）を行います。論理性や表現力，理解力，未知の課題に取り組む積極性などについて総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	数学科，物理学科，化学科，生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース	大学入学共通テスト	○	○	
		面接	○	○	○

◆工学部

【育てる人間像】

「仁愛を基礎にした自由啓発」の精神を尊び，人類の豊かな未来の創成に貢献することを理念とし，「ものづくり」を基盤とした基礎力と実践力を備え，地域社会や産業分野でリーダーとして活躍し世界にはばたく人材を育成します。

【目指す教育】

豊かな教養と感性及び国際的な感覚を身につけ，多様化する社会に主体性を持って柔軟に対応し，独創性に富んだ科学技術を創造する技術者として活躍できるための素地を培う実学重視の教育を行います。

【求める学生像】

「ものづくり」に興味があり，何事にも協調性を持ちながら積極的に立ち向かう人，高い倫理観を持って社会に貢献しようとする人，工学を学ぶうえで必要な基礎学力を有する人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

工学部が行う入学者選抜試験は，工学を学ぶうえで必要な基礎学力を受験者が有しているかを判定します。大学入学共通テストでは，前後期日程とも６教科８科目を課し総合的な基礎学力を問うとともに，個別学力検査では，各学科で学ぶための基本となる学力について問うため，前後期日程とも数学，理科，英語の３教科３科目を課しています。

したがって，入試種別に関わりなく，理系科目に重点を置きながらも，文系科目を含めて高校までに学習するすべての教科と科目について基礎知識を習得していることが望まれます。

【入学者選抜の基本方針】

［機械工学科］

航空宇宙の技術や環境問題にも対応できる先端の機械技術を有する人材，ロボットなどの身近な機械の設計や先端材料の強度設計と加工技術を有する人材，光・電気電子・情報・生体・ナノ工学分野を積極的に取入れた機械システム・技術の開発に貢献できる人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［電気電子工学科］

現代文明を支える社会・産業の基幹技術としての電気電子工学は，情報通信・情報処理，生体医用技術，光エレクトロニクス，電気エネルギーの発生および有効利用，パワーエレクトロニクス，電子計測制御技術の開発・応用へと広範囲に時代の要請を先取りして拡がっています。これらの電気電子工学の諸分野において高い専門性を持った人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［電子物質科学科］

電子物質科学は，現代の豊かで安全な生活を支えている電気電子機器産業や輸送機器産業あるいは新規エネルギー産業の発展の基盤となる電子物理と物質科学を融合した新しい学問分野です。そこで，本学科では数学，物理や化学の基礎学力があり，日本が世界に誇れるデバイス技術と材料技術をともに修得して新しい学問領域や科学技術の進歩を牽引できる人材の育成を目指しており，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［化学バイオ工学科］

化学バイオ工学科では，光機能物質，生体機能物質などの環境調和型高機能物質のデザインと創成や，環境化学，化学システムの開発・設計に関する教育と研究を行います。また，化学技術と生物工学を新たに融合させた「生物からのものづくり技術」であるケミカルバイオエンジニアリングに関する教育と研究を行います。この化学をベースとした新領域の工学的応用を進めていくことにより，研究開発やシステム構築を含めた化学分野全体において，責任を持って積極的に目的を遂行できる社会のリーダーたる人物の育成を目指します。選考では，そのために必要な能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

［数理システム工学科］

数理システム工学科では，数理科学の手法として，数理モデリング，最適化，機械学習，データ分析を，情報技術として，プログラミング，アルゴリズム，シミュレーション，数値計算，分散処理などを幅広く学び，これらを活用したシステム設計・分析技法を実践的に習得した人材の育成を目指しており，そのための能力・学力・適性等を，各試験において判断します。

《学校推薦型選抜》
（1）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
（2）［機械工学科］面接：機械工学科で学ぶために必要な能力・適性等を総合的に判断します。
［電気電子工学科］面接：電気電子工学科で学ぶために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。面接は口頭試問を含み，その参考資料とするために基礎的な問題を筆記により答えていただきます。
［電子物質科学科］面接：電子物質科学科で学ぶために必要な能力・適性等を総合的に判断します。
［化学バイオ工学科］面接：化学バイオ工学科で学ぶために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。面接は口頭試問を含み，その参考資料とするために基礎的な問題を筆記により答えていただきます。
［数理システム工学科］面接：数理システム工学科で学ぶために必要な能力・適性等を総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
	機械工学科，電子物質科学科，数理システム工学科	面接		○	○
	電気電子工学科，化学バイオ工学科	面接	○	○	○

◆農学部

【育てる人間像】
人間社会と直結したフィールド科学と基礎科学を修得し，農学の幅広い専門分野を俯瞰でき，かつ相応の専門性を有するとともに，人間と自然の共存する循環型社会の構築を目指し，地域活性化への貢献とグローバル社会への適応が可能な総合力を備えた人材を育成します。

【目指す教育】
実地体験型フィールド演習と基礎科学実験を基盤として，座学と実験・演習の連動を重視したカリキュラム構成によって，基礎から応用までを見渡せる広い視野を身につけるとともに，専門性を高める教育を行います。

【求める学生像】
自然科学，生命科学を学ぶ上で必要な適性と基礎学力を有し，人類の生存と福祉に関わる環境・社会問題の解決，持続可能な生物生産技術の開発，応用生命科学の探求に強い意欲を持つ人の入学を期待します。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】
農学部が行う入学者選抜試験は，受験者が「求める学生像」の観点を満たす人物であるかどうかをはかるものです。前期日程では，大学入学共通テストで６教科８科目と個別学力検査では数学，理科を課しています。また後期日程では，大学入学共通テストの６教科８科目と個別学力検査では理科等を課しています。
したがって，入試種別に関わりなく，高等学校修了までに学習するすべての教科と科目について基礎知識を習得するとともに，理系科目を十分に学習しておくことが必要です。

【入学者選抜の基本方針】
人間と自然の共存する循環型社会の構築を目指し，持続可能な地域社会の形成とグローバル社会の発展に寄与する総合力を備えた人材を養成します。そのために必要となる基礎学力や適性等を，次の各試験において判断します。

《学校推薦型選抜》
（1）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
（2）面接：思考力，判断力，表現力，自ら学び成長していく意欲等を総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	学科	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	全学科	大学入学共通テスト	○	○	
		面接		○	○

◆グローバル共創科学部

【育てる人間像】

地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで，社会的課題が多様化・複雑化する現代社会の状況を踏まえ，人文・社会科学から自然科学に至る多様な知を結びつけ複眼的アプローチから諸課題に取り組み，未来社会を構想できる共創型の人材を育成します。また，人々や世界の多様性を理解し尊重した上で，多様な背景をもつ人々と協働して社会的課題の解決に取り組むことのできる人材を育成します。

【目指す教育】

人文・社会科学から自然科学に至る幅広い知を繋げることを通して，複眼的観点から社会的課題を的確に捉え「総合知」を活用し，これからの課題解決に取り組む人材を育成するため，課題解決に必要な広汎な知識，異分野の人材を深く連携させ「総合知」を活用できる知識・能力，解決策を発想するための創造性，多様な背景をもつ人々と協働する能力を身につけます。また，新しい社会の価値や仕組みを構想できる人材を育成するため，基本的な知識・技能として，外国語（特に英語）と数理・データサイエンスの能力と技能を養います。

【求める学生像】

地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで，様々な社会的課題の解決に取り組み，よりよい未来社会の実現に貢献することに意欲をもっており，特に「現代に生きる人々が，創造的かつ友好的に暮らす」，「新たな価値を創生し，持続的な循環型社会を実現する」，「人間がどうあるべきかを問い続け，真の豊かさを主体的に実現する」という３つの課題を通して，「未来社会・地球環境・人間環境の豊かさが持続可能なかたちで実現される」よう問題解決に向けて取り組むことに意欲ある学生を期待します。また，学修内容の指向性としては，文系と理系の双方を含む幅広い分野への興味をもっていること，外国語によるコミュニケーションへ意欲をもっていることを求めています。

【大学入学までに身につけておくべき教科・科目等】

人文・社会科学分野から自然科学分野に至る幅広い分野を学ぶことになるため，文系と理系を含めた様々な分野を学習し，幅広い基礎的知識を修得していることが必要です。また，外国語（特に英語）や数理・データサイエンスを学ぶ上で必要な基礎的知識として，英語や数学を履修していることも求められます。

【入学者選抜の基本方針】

静岡大学グローバル共創科学部は，「求める学生像」「大学入学までに身につけておくべき教科・科目等」に基づき以下の三点を評価します。一般選抜では基礎的な学力を重視し，学校推薦型選抜，及び総合型選抜では社会・環境・人間等への関心や問題解決への意欲を含めて総合的に判定します。

ａ．外国語（特に英語）や数理・データサイエンスを学ぶ上で必要な基礎的知識として，英語や数学を履修していること
ｂ．文系と理系を含めた様々な分野を学習し，幅広い基礎的知識を修得していること
ｃ．地球規模の課題から地域社会の課題に至るまで，様々な社会的課題の解決に取り組み，よりよい未来社会の実現に貢献することに意欲をもっていること

これらａ，ｂ，ｃを，次の各試験において判断します。

《学校推薦型選抜》

（１）大学入学共通テスト：ａとｂの達成度合いを判断します。
（２）面接：ｂの達成度合いとｃを総合的に判断します。

【入学者選抜方法における重点評価項目】

入試区分	入学者選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
学校推薦型選抜	大学入学共通テスト	○	○	
	面接		○	○

☆ 学校推薦型選抜の趣旨

学校推薦型選抜の趣旨は，受験者の高等学校における学業と課外活動等の成果を適切に評価し，充実した高等学校生活を送り多様な成果を収めた生徒の中から，本学での勉学に強い意欲をもつ生徒を迎えたいということにあります。

選抜は，入学定員の一部について学校長の推薦に基づき，小論文，面接，口頭試問及び提出された調査書・推薦書・志望書等により行います。

なお，選抜は，大学入学共通テストを「課す」ものと「課さない」ものの2種類があります。

☆ 学部等の所在地

静岡地区	人文社会科学部	〒422-8529　静岡市駿河区大谷836
	教 育 学 部	
	理　学　部	
	農　学　部	
	グローバル共創科学部	
	地域創造学環（教育プログラム）	
	大 学 院（人文社会科学研究科修士課程）	
	〃　（教育学研究科後期3年博士課程）	
	〃　（教育学研究科専門職学位課程）	
	〃　（総合科学技術研究科理学専攻修士課程）	
	〃　（総合科学技術研究科農学専攻修士課程）	
	〃　（山岳流域研究院修士課程）	
	〃　（創造科学技術大学院自然科学系教育部後期3年博士課程）	
	〃　（岐阜大学大学院連合農学研究科後期3年博士課程）	
	グリーン科学技術研究所	
浜松地区	情 報 学 部	〒432-8561　浜松市中央区城北三丁目5番1号
	工　学　部	
	大 学 院（総合科学技術研究科情報学専攻修士課程）	
	〃　（総合科学技術研究科工学専攻修士課程）	
	〃　（創造科学技術大学院自然科学系教育部後期3年博士課程）	
	〃　（光医工学研究科光医工学共同専攻後期3年博士課程）	
	電子工学研究所	
	グリーン科学技術研究所	

Ⅱ 募 集 人 員

学部	学校推薦型選抜を実施する学科・課程等			募集人員		
					大学入学共通テストを課さない推薦	大学入学共通テストを課す推薦
人文社会科学部	昼間コース		社会学科	13	－	13
			言語文化学科	16	－	16
			法学科	12	－	12
			経済学科	26	－	26
			小計	67	－	67
	夜間主コース		法学科	15	－	15
			経済学科	15	－	15
			小計	30	－	30
	計			97	－	97
教育学部	学校教育教員養成課程	発達教育学専攻	教育実践学専修	73	－	2
			教育心理学専修		－	3
			幼児教育専修		－	－
		初等学習開発学専攻			－	6
		養護教育専攻			－	3
		特別支援教育専攻			－	4
		教科教育学専攻	国語教育専修		－	3
			社会科教育専修		－	7
			数学教育専修		－	3
			理科教育専修		－	4
			音楽教育専修		－	4
			美術教育専修		－	3
			保健体育教育専修		－	6
			技術教育専修		2	－
			家庭科教育専修		－	3
			英語教育専修		－	5
		【地域指定枠】※1			2	－
		【教員養成特別枠】※1			13	－
	計			73	17	56
情報学部	情報科学科			5	－	5
	情報社会学科			8	－	8
	行動情報学科			6	－	6
	計			19	－	19
理学部	数学科			5	－	5
	物理学科			7	－	7
	化学科			8	－	8
	生物科学科			5	－	5
	創造理学(グローバル人材育成)コース ※2			2	－	2
	計			27	－	27
工学部	機械工学科			18	－	18
	電気電子工学科			12	－	【一般枠】 8 【女子枠】 4
	電子物質科学科			7	－	7
	化学バイオ工学科			12	－	12
	数理システム工学科			4	－	4
	計			53	－	53
農学部	生物資源科学科			23	－	23
	応用生命科学科			15	－	15
	計			38	－	38
共創※3	グローバル共創科学科			12	－	12
	計			12	－	12
合計				319	17	302

※1　「地域指定枠」・「教員養成特別枠」は，学校教育教員養成課程のすべての専攻，専修からいずれかを選んで出願します。

※2　理学部創造理学（グローバル人材育成）コースは，数学科・物理学科・化学科・生物科学科・地球科学科一括で募集を行い，各学科への配属は２年進級時になります。

※3　共創とは，グローバル共創科学部のことを指します。

※4　志願者が募集人員を下回った場合，及び選考の結果合格者が募集人員に満たなかった場合，その欠員は一般選抜の募集人員に含めます。

Ⅲ 推薦・出願上の注意

1　高等学校には，「中等教育学校」，「特別支援学校の高等部」，「高等専門学校（第３学年修了者）」，「文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設」及び「文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程」を含みます。
　なお，人文社会科学部（夜間主コース）（22，23ページ）では，この他に対象学校がありますので，対象となる学校欄を参照してください。

2　上記の在外教育施設のうち，修了月が４月以降の場合にあっては，本学の「令和９年３月卒業見込みの人」は「令和８年４月以降に修了した人」に，「令和８年３月以降に卒業した人」は「令和７年４月以降に修了した人」に読み替えることができます。

3　「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」への出願は，令和９年度大学入学共通テストで，本学が指定した教科・科目を受験していることが必要です。
　本学の指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は，個別学力検査等を受験できませんので，科目名，科目数には十分注意してください。
なお，「地理歴史，公民」，「理科」及び「外国語」については，次の点に注意してください。

①**【地理歴史，公民】**：
（ア）２科目を選択する場合においては，「公共，倫理」と「公共，政治・経済」の組合せ，「地理総合／歴史総合／公共」を選択する場合は，選択解答した問題の出題範囲の科目と同一名称を含む科目の組合せ（「地理総合」と「地理総合，地理探究」など）の選択はできません。
　受験科目を２科目まで可と指定した学科等において同一名称を含む科目を２科目受験した場合は，第１解答科目を有効とします。第２解答科目は受験しなかったものとして取扱いますので十分注意してください。

（イ）受験科目を１科目と指定した学科等において２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。

②**【理科】**：
（ア）「基礎付き科目」（「物理基礎」など）は，必ず２科目を受験してください。
　ただし，「基礎付き科目」は２科目で１つの科目とします。

（イ）同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。
　受験科目を２科目まで可と指定した学科等において同一名称を付した科目の組合せで受験した場合は，第１解答科目を有効とします。第２解答科目は受験しなかったものとして取扱いますので十分注意してください。
　ただし，情報学部の志願者は，同一名称を付した科目の組合せができます。

（ウ）受験科目を１科目と指定した学科等において２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。

③**【外国語】**：「英語」を選択解答する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）「リーディング」または「リスニング」のいずれかしか受験していない場合には，大学入学共通テストで「外国語」を受験しなかったものとして取扱いますので十分注意してください。

4　出願受付後，志願者が出願要件を満たしていないことが明らかになった場合は，本学が課す面接等を受験しても合格者とはなりません。

5　国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合を含めて）へ一つの年度で出願できるのは，一つの大学・学部です。従って，本学の学校推薦型選抜に出願した場合は，他の国公立大学の学校推薦型選抜へは出願できません。

ただし，一つの大学・学部の同一の学校推薦型選抜募集単位（学科・課程・専攻等）について，「大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜」で不合格となった場合は，同一の募集単位の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

本学の場合は，「大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜」の 教育学部 学校教育教員養成課程【地域指定枠】・【教員養成特別枠】を不合格となった場合に限り，同一の専攻・専修（第一志望に限定）の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

6　学校推薦型選抜の合格発表前に，国立大学の一般選抜に出願する場合，出願する大学・学部は，本学を含め「前期日程」から一つ，「後期日程」から一つの，合計二つを選ぶことができます。

ただし，学校推薦型選抜に合格した場合，一般選抜を受験しても合格者とはなりません。

7　学校推薦型選抜に出願できるのは，**合格した場合に入学することが確約できる人**に限ります。

8　選考の結果によっては，合格者が募集人員に満たないこともあります。その場合の欠員は，一般選抜の募集人員に含めます。

Ⅳ 障害のある入学志願者への受験上の配慮

1　障害のある入学志願者で，**受験上及び修学上の配慮を希望する場合**は，出願する前に，下記により申請してください。結果については決定次第，本人に連絡します。**大学入学共通テストの受験に際し配慮を申請した人も，必ず申請してください。**

なお，申請前までに本学のキャンパス（設置場所，環境等）を見学しておくことをお勧めします。

申 請 期 限	出願期間開始の１か月前まで，厳守でお願いします。 ※対応の検討に時間を要する場合もありますので，できる限り早めに申請してください。
申請の方法	本学所定の『受験上の配慮申請書』に，『障害者手帳』の写しまたは医師の『診断書』（大学入学共通テストで受験上の配慮を認められた場合は「受験上の配慮事項決定通知書」の写し）を添えて申請してください。 なお，必要な場合は，本人またはその立場を代弁できる方（保護者，出身学校関係者等）との面談を行うことがあります。
連 絡 先	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学入試課入試実施係　　℡ 054-238-4465 窓口開設時間　8:30～12:30，13:30～17:15　（土曜日，日曜日，祝(休)日及び本学の一斉休業日は受け付けません。）

2　上記申請期限後に，不慮の事故等のため，受験上及び修学上の配慮を希望する場合は，速やかに本人または代理人が医師の『診断書』を持参のうえ，申請期限に遅れた理由書（様式自由）を添えて，上記【連絡先】に申請してください。

3　受験上の配慮の許可を受けた場合は，出願書類送付封筒の表に「受験上の配慮」と朱書きし，本学から送付された「受験上の配慮についての通知」の写しを出願書類に同封してください。

【注】１　『受験上の配慮申請書』は，本学のウェブサイトからダウンロードしてください。
（学部入試サイト＝https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/measures/）
郵便による照会及び『受験上の配慮申請書』の用紙を請求する場合は，110円分の切手を貼り，請求者の郵便番号，住所，氏名を明記した『返信用封筒（長形４号:20.5cm×9cm）』を同封のうえ，上記連絡先まで送付してください。

２　電話による照会及び『受験上の配慮申請書』を持参する場合は，上記窓口開設時間に受け付けます。

Ⅴ 推薦・選抜方法等

１　大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜　１－（１）

〔教育学部　１／３〕

学　　部	教育学部
課程・専攻等	学校教育教員養成課程 （全専攻・専修）
募 集 人 員	地域指定枠　２ 名
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 21 日 （土）
選抜方法等	１　志願者全員に小論文と面接(出願書類の記載内容の確認を含む)を課します。 ２　１の結果により選抜します。
配　　点	合計 1000（ 小論文 400，面接 600 ）
選 抜 方 針	教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月，静岡県の指定地域（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法及び令和３年３月末に期限を迎えた過疎地域自立促進特別措置法による指定地域）に所在する高等学校を卒業見込みの人 次の各項目に該当し，学力・人物が優れ，志願する専攻・専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）静岡県で学校教員として指導力を発揮し地域に貢献しようとする強い意欲を持つ人 （２）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内
備　　考	１　地域指定枠では，学校教育教員養成課程のいずれかの専攻・専修を選んで出願します。 ２　合格者には入学前準備教育を用意します。（内容については56ページを参照してください。）

【注】 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合を含めて）では，一つの年度における推薦は一つの大学・学部に限ります。

ただし，教育学部学校教育教員養成課程【地域指定枠】を不合格となった場合に限り，同一の専攻・専修の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

１　大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜　１－（２）

〔教育学部　２／３〕

学　　部	教育学部
課程・専攻等	学校教育教員養成課程 （全専攻・専修）
募 集 人 員	教員養成特別枠　13 名
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日 （月）　から　令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 21 日 （土）
選抜方法等	１　志願者全員に小論文と面接（志願者数によっては，集団面接に変更することがあります。）を課します。 ２　１の結果により選抜します。
配　　点	合計 1000（ 小論文 400，面接 600 ）
選 抜 方 針	教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人 次の各項目に該当し，学力・人物が優れ，志願する専攻・専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）学校教員になろうとする強い意欲を持つ人 （２）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき３名以内
備　　考	１　学校教育教員養成課程のいずれかの専攻・専修を選んで出願します。 なお，出願に際しては，第２志望まで必ず記入してください。 ２　得点の順位によっては，第２志望の合格者となることがあります。 ３　合格者には入学前準備教育を用意します。（内容については56ページを参照してください。）

【注】 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合を含めて）では，一つの年度における推薦は一つの大学・学部に限ります。

ただし，教育学部学校教育教員養成課程【教員養成特別枠】を不合格となった場合に限り，同一の専攻・専修（第１志望に限定）の「大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜」に出願できます。

１　大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜　１－（３）

〔教育学部　３／３〕

学　　部	教育学部
課程・専攻等	学校教育教員養成課程　教科教育学専攻 技術教育専修
募 集 人 員	専門学科及び総合学科枠　２ 名
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 21 日 （土）
選抜方法等	１　志願者全員に面接を課します。 ２　１の結果により選抜します。 ※　課題研究（もしくは志願者が参加したグループまたは個人の製作物や技術に関する実績など）の技術実践報告書１部を学校長印を押した証明をつけて他の出願書類と一緒に提出してください。（詳細は，52～53ページを参照してください。面接では主にこの報告書について技術面の質問をします。）
配　　点	合計 1000（ 面接 1000 ）
選 抜 方 針	教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。
出 願 要 件	高等学校の農業・工業に関する学科，総合学科を令和９年３月卒業見込みの人 次の各項目に該当し，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人 （２）次の①～③のいずれかの人 ①農業に関する科目を25単位以上修得見込みの人 ②工業に関する科目を25単位以上修得見込みの人 ③総合学科において農業と工業に関する科目を合わせて25単位以上修得見込みの人 （３）学校教育に熱意のある人で，志願する専修に適性を有する人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内
備　　考	合格者には入学前準備教育を用意します。（内容については56ページを参照してください。）

【注】 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合を含めて）では，一つの年度における推薦は一つの大学・学部に限ります。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（１）

学　　部	人文社会科学部（昼間コース）
学　　科	社会学科
募集人員	13 名
出願期間	令和 8 年 11 月 2 日（月）　から　令和 8 年 11 月 9 日（月）　まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選抜期日	令和 8 年 11 月 21 日（土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 300 ）
面接時の参考資料として，試験当日に試験会場にて作文を書いてもらいます。
要領は以下の通りです。
（1）作文の内容は「入学後のあなたの学修計画について」です。
（2）作文の題名は各自で付けてもらいます。
（3）作文は1000字以上1200字以内で書いてもらいます。

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 600 ）

３ 教 科 ３ 科 目

国語	地理歴史，公民						数学 ①		数学 ②	理科					情報	外国語				
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A		数学Ⅱ，数学B，数学C	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
必須	１つ選択（※1） 〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕															１つ選択（※2）				
配点 200	200															200				

（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配点合計	900
選抜方針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接において，勉学意欲，問題意識，思考力，表現力等を総合的に判断します。
出願要件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当し，学校長が責任を持って推薦できる人 （1）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人 （2）社会学科の分野に強い学習意欲をもち，その分野の優れた能力，素質，適性をもつ人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校で推薦できる人数は定めません。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（２）

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="10">人文社会科学部（昼間コース）</td></tr>
<tr><td>学　　科</td><td colspan="10">言語文化学科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="10">16 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="10">令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="10">令和 8 年 11 月 21 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="10">1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 600 ）
面接時の参考資料として，試験当日に試験会場にて作文を書いてもらいます。
要領は以下の通りです。
（1）作文は，言語や文学，文化に関する内容を書いてもらいます。具体的なテーマは試験当日に発表します。
（2）作文の題名は各自で付けてもらいます。
（3）作文は800字以内で書いてもらいます。
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="10">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 600 ）</td></tr>
<tr><td colspan="10">３ 教 科 ３ 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="6">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学</td><td colspan="4">理　　科</td><td>情 報</td><td colspan="5">外 国 語</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="6"></td><td>①</td><td>②</td><td colspan="4"></td><td></td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>国語</td><td>地理総合，地理探究</td><td>歴史総合，日本史探究</td><td>歴史総合，世界史探究</td><td>公共，倫理</td><td>公共，政治・経済</td><td>地理総合／歴史総合／公共</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎</td><td>物理</td><td>化学</td><td>生物</td><td>地学</td><td>情報Ⅰ</td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>ドイツ語</td><td>フランス語</td><td>中国語</td><td>韓国語</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="10">１つ選択 (※1)
〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕</td><td colspan="5">１つ選択 (※2)</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td>250</td><td colspan="10">100</td><td colspan="5">250</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="11">（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○「外国語」は200点満点（『英語』を選択した場合，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点，「リスニング」を免除された場合は「リーディング」を200点満点に換算）を，250点に換算します。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="11">1200</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="11">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接において，勉学意欲，問題意識，思考力，表現力，芸術的・文化的感性等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="11">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当し，学校長が責任を持って推薦できる人
（1）高等学校における学習成績概評がＢ段階以上の人かつ国語及び外国語の学習成績の状況が４．０以上の人
（2）言語文化学科の分野に強い学習意欲をもち，その分野の優れた能力，素質，適性をもつ人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="11">高等学校１校で推薦できる人数は定めません。</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(３)

学　　部	人文社会科学部（昼間コース）
学　　科	法 学 科
募 集 人 員	12 名
出 願 期 間	令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 8 年 11 月 21 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 50 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 600 ）

３ 教 科 ３ 科 目

国語	地理歴史，公民						数学 ①	数学 ②	理科					情報	外国語				
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
必須	１つ選択 (※1) 〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕														１つ選択 (※2)				

配　　点	200	200	200

（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。

（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配 点 合 計	650
選 抜 方 針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接において，勉学意欲，問題意識，思考力，表現力等を総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当し，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）高等学校における学習成績概評がＢ段階以上の人 （２）法学科の分野に強い学習意欲をもち，その分野の優れた能力，素質，適性をもつ人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校で推薦できる人数は定めません。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（４）

〔人文社会科学部　４／６〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="9">人文社会科学部（昼間コース）</td></tr>
<tr><td>学　　科</td><td colspan="9">経済学科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="9">26 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="9">令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="9">令和 8 年 11 月 21 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="9">1　志願者全員に経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解，評価能力を問う論述試験を課します。（ 配点 200 ）
2　大学入学共通テストの成績と１の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="9">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 600 ）</td></tr>
<tr><td colspan="9">４ 教 科 ５ 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="5">地理歴史，公民</td><td colspan="4">理　　科</td><td>情 報</td><td>数 学</td><td>数 学</td><td colspan="5">外 国 語</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td colspan="4"></td><td colspan="4"></td><td></td><td>①</td><td>②</td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>国語</td><td>地理総合，地理探究</td><td>歴史総合，日本史探究</td><td>歴史総合，世界史探究</td><td>公共，倫理</td><td>公共，政治・経済</td><td>地理総合／歴史総合／公共</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎</td><td>物理</td><td>化学</td><td>生物</td><td>地学</td><td>情報Ⅰ</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>ドイツ語</td><td>フランス語</td><td>中国語</td><td>韓国語</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="9">１つ選択 (※1)
〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕</td><td>必須</td><td>必須</td><td colspan="5">１つ選択 (※2)</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td>100</td><td colspan="9">100</td><td>100</td><td>100</td><td colspan="5">200</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="10">（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="10">800</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="10">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解，評価能力を問う論述試験により，経済問題や地球環境問題に取り組むために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="10">令和９年３月高等学校卒業見込みの人及び令和８年３月以降に高等学校を卒業した人で，令和９年度大学入学共通テストで，本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当し，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における学習成績概評がＢ段階以上の人
（２）経済及び経営の分野に強い学習意欲をもち，その分野の優れた能力，素質，適性をもつ将来性のある人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="10">高等学校１校で推薦できる人数は定めません。</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（５）

〔人文社会科学部　５／６〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="9">人文社会科学部（夜間主コース）</td></tr>
<tr><td>学　　科</td><td colspan="9">法 学 科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="9">15 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="9">令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="9">令和 8 年 11 月 21 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="9">1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 50 ）
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="9">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 600 ）</td></tr>
<tr><td colspan="9">３ 教 科 ３ 科 目 （数学を２科目選択した場合は，２教科３科目）</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="2">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学
①</td><td>数 学
②</td><td colspan="2">理　科</td><td colspan="2">外 国 語</td><td>情 報</td></tr>
<tr><td>国

語</td><td>地理総合，地理探究
歴史総合，日本史探究
歴史総合，世界史探究
公共，倫理
公共，政治・経済
地理総合／歴史総合／公共
1つ</td><td></td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td></td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎
物理
化学
生物
地学
1つ</td><td></td><td>英語（リスニングを含む）
ドイツ語
フランス語
中国語
韓国語
1つ</td><td></td><td>情

報

Ⅰ</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="9">２つ選択 (※1･2)
〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td>200</td><td colspan="8">200×2</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="9">（※１）「選択科目」は，高得点の２科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="9">650</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="9">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接において，勉学意欲，問題意識，思考力，表現力等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="9">令和９年３月高等学校卒業見込みの人及び令和７年９月以降に高等学校を卒業した人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，法学科への適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が３．０以上の人
（２）入学後に就労（アルバイトを含む）しながら勉学することを確約できる人（確約書が必要）</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="9">高等学校（高等学校専攻科を含む）１校で推薦できる人数は定めません。</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（６）

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="11">人文社会科学部（夜間主コース）</td></tr>
<tr><td>学　　科</td><td colspan="11">経済学科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="11">15 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="11">令和 8 年 11 月 2 日 （月） から 令和 8 年 11 月 9 日 （月） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="11">令和 8 年 11 月 21 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">選抜方法等</td><td colspan="11">１　志願者全員に経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解，評価能力を問う論述試験を課します。（ 配点 200 ）
２　大学入学共通テストの成績と１の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="11">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 600 ）</td></tr>
<tr><td colspan="11">３ 教 科 ３ 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="6">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学</td><td colspan="4">理　　科</td><td>情 報</td><td colspan="5">外 国 語</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="6"></td><td>①</td><td>②</td><td colspan="4"></td><td></td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>国

語</td><td>地理総合，地理探究</td><td>歴史総合，日本史探究</td><td>歴史総合，世界史探究</td><td>公共，倫理</td><td>公共，政治・経済</td><td>地理総合／歴史総合／公共</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎</td><td>物理</td><td>化学</td><td>生物</td><td>地学</td><td>情報Ⅰ</td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>ドイツ語</td><td>フランス語</td><td>中国語</td><td>韓国語</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="8">１つ選択 (※1)
〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕</td><td colspan="5">１つ選択 (※2)</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td>200</td><td colspan="8">200</td><td colspan="5">200</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="11">（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="11">800</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="11">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，経済・経営を中心とした文章・資料等（グラフ・図表などを含む）の読解，評価能力を問う論述試験により，経済問題や地球環境問題に取り組むために必要な能力・学力・適性等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="11">令和９年３月高等学校卒業見込みの人及び令和７年９月以降に高等学校を卒業した人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，経済学科への適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が３．０以上の人
（２）入学後に就労（アルバイトを含む）しながら勉学することを確約できる人（確約書が必要）</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="11">高等学校（高等学校専攻科を含む）１校で推薦できる人数は定めません。</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（７）

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="3">教育学部</td></tr>
<tr><td rowspan="2">課程・専攻等</td><td colspan="2">学校教育教員養成課程　発達教育学専攻</td><td>学校教育教員養成課程</td></tr>
<tr><td>教育実践学専修</td><td>教育心理学専修</td><td>特別支援教育専攻</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>２ 名</td><td>３ 名</td><td>４ 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="3">令和 ９ 年 １ 月 25 日 （月） から 令和 ９ 年 １ 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="3">令和 ９ 年 ２ 月 ６ 日 （土）</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="3">１　志願者全員に面接を課します。（ 配点 400 ）
２　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 950×200/950 〕）
７ 教 科 ８ 科 目 （地理歴史または理科を２科目選択した場合は，６教科８科目）
国語：必須
地理歴史，公民：３つ選択（※1･2）〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕
理科：３つ選択（※1･2）〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕
数学①：必須
数学②：必須
外国語：１つ選択（※3）
情報：必須</td></tr>
<tr><td>配 点 割 合</td><td>200</td><td>100×３</td><td>100 / 100 / 200 / 50</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">（※１）『理科』は，同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は，第１解答科目を有効とします。
（※２）『地理歴史，公民』及び『理科』をそれぞれ２科目受験した場合は，『地理歴史，公民』と『理科』の第１解答科目に加えて，『地理歴史，公民』と『理科』の第２解答科目のうちから高得点の１科目を採用します。
（※３）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="3">600</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="3">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="3">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専攻・専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人

（１）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人
（２）学校教育に熱意のある人で，それぞれの専攻・専修に適性を有する人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及 び
推薦できる人数</td><td colspan="3">高等学校１校につき，募集する専攻・専修ごとに２名以内</td></tr>
</table>

2　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 2－(8)

学　部	教育学部	
課程・専攻等	学校教育教員養成課程	
	初等学習開発学専攻	養護教育専攻
募集人員	6 名	3 名
出願期間	令和 9 年 1 月 25 日 (月) から 令和 9 年 1 月 29 日 (金) まで **《最終日の17時までの必着とします。》**	
選抜期日	令和 9 年 2 月 6 日 (土)	
選抜方法等	1 志願者全員に面接を課します。(配点 400) (面接に先立ち，課題文等を読み，発表原稿を作成します。なお，作成した発表原稿は回収しません。) 2 大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。	1 志願者全員に面接を課します。(配点 400) 2 大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目 (配点計 200〔 950×200/950 〕)

7 教 科 8 科 目 (地理歴史または理科を２科目選択した場合は，６教科８科目)

国語	地理歴史，公民						理科					数学 ①	数学 ②	外国語				情報
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	英語(リスニングを含む)	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
必須	3つ選択 (※1･2) 〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕											必須	必須	1つ選択 (※3)					必須
配点割合	200	100×3										100	100	200					50

（※１）『理科』は，同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は，第１解答科目を有効とします。

（※２）『地理歴史，公民』及び『理科』をそれぞれ２科目受験した場合は，『地理歴史，公民』と『理科』の第１解答科目に加えて，『地理歴史，公民』と『理科』の第２解答科目のうちから高得点の１科目を採用します。

（※３）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配点合計	600
選抜方針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。
出願要件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専攻への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人 （２）学校教育に熱意のある人で，それぞれの専攻に適性を有する人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき，募集する専攻ごとに２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－（９）

〔教育学部　３／８〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="2">教育学部</td></tr>
<tr><td rowspan="2">課程・専攻等</td><td colspan="2">学校教育教員養成課程　教科教育学専攻</td></tr>
<tr><td>国語教育専修</td><td>社会科教育専修</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>３ 名</td><td>７ 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="2">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="2">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td>選抜方法等</td><td colspan="2">１　志願者全員に面接を課します。（ 配点 400 ）
２　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 950×200/950 〕）
７ 教 科 ８ 科 目 （地理歴史または理科を２科目選択した場合は，６教科８科目）
国語：国語
地理歴史，公民：地理総合，地理探究／歴史総合，日本史探究／歴史総合，世界史探究／公共，倫理／公共，政治・経済／地理総合／歴史総合／公共
理科：物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎／物理／化学／生物／地学
数学①：数学Ⅰ，数学A
数学②：数学Ⅱ，数学B，数学C
外国語：英語（リスニングを含む）／ドイツ語／フランス語／中国語／韓国語
情報：情報Ⅰ
国語：必須
地理歴史，公民／理科：３つ選択（※1･2）〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕
数学①：必須
数学②：必須
外国語：１つ選択（※3）
情報：必須</td></tr>
<tr><td>配 点 割 合</td><td>200</td><td>100×３／100／100／200／50</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">（※１）『理科』は，同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は，第１解答科目を有効とします。
（※２）『地理歴史，公民』及び『理科』をそれぞれ２科目受験した場合は，『地理歴史，公民』と『理科』の第１解答科目に加えて，『地理歴史，公民』と『理科』の第２解答科目のうちから高得点の１科目を採用します。
（※３）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="2">600</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="2">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="2">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人
（２）学校教育に熱意のある人で，それぞれの専攻に適性を有する人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及 び
推薦できる人数</td><td colspan="2">高等学校１校につき，募集する専修ごとに２名以内</td></tr>
</table>

2　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　2－(10)

〔教育学部　4／8〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="10">教育学部</td></tr>
<tr><td rowspan="2">課程・専攻等</td><td colspan="10">学校教育教員養成課程　教科教育学専攻</td></tr>
<tr><td colspan="5">数学教育専修</td><td colspan="5">理科教育専修</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="5">3 名</td><td colspan="5">4 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="10">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="10">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="10">1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 400 ）
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="10">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 950×200/950 〕）</td></tr>
<tr><td colspan="10">7 教 科 8 科 目 （地理歴史または理科を２科目選択した場合は，６教科８科目）</td></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="6">地理歴史，公民</td><td colspan="5">理科</td><td>数学①</td><td>数学②</td><td colspan="4">外国語</td><td>情報</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>地理総合，地理探究</td><td>歴史総合，日本史探究</td><td>歴史総合，世界史探究</td><td>公共，倫理</td><td>公共，政治・経済</td><td>地理総合／歴史総合／公共</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎</td><td>物理</td><td>化学</td><td>生物</td><td>地学</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>ドイツ語</td><td>フランス語</td><td>中国語</td><td>韓国語</td><td>情報Ⅰ</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="6">3つ選択（※1･2）
〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕</td><td colspan="5"></td><td>必須</td><td>必須</td><td colspan="4">1つ選択（※3）</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>配 点 割 合</td><td>200</td><td colspan="6">100×3</td><td colspan="5"></td><td>100</td><td>100</td><td colspan="4">200</td><td>50</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="10">（※1）『理科』は，同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は，第１解答科目を有効とします。
（※2）『地理歴史，公民』及び『理科』をそれぞれ２科目受験した場合は，『地理歴史，公民』と『理科』の第１解答科目に加えて，『地理歴史，公民』と『理科』の第２解答科目のうちから高得点の１科目を採用します。
（※3）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="10">600</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="10">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="10">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における学習成績概評がＡ段階以上の人
（２）学校教育に熱意のある人で，それぞれの専修に適性を有する人
（３）数学教育専修については，数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ａ・数学Ｂ（またはそれらに相当する科目）を履修した人あるいは履修している人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校及び推薦できる人数</td><td colspan="10">高等学校１校につき，募集する専修ごとに２名以内</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(11)

〔教育学部　５／８〕

学　　部	教育学部
課程・専攻等	学校教育教員養成課程　教科教育学専攻 音楽教育専修
募集人員	４ 名
出願期間	令和 ９ 年 １ 月 25 日 （月） から 令和 ９ 年 １ 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選抜期日	令和 ９ 年 ２ 月 ６ 日 （土）

選抜方法等

１　志願者全員に面接と実技を課します。（ 配点 400 ）

２　大学入学共通テストの成績，面接，実技の結果を総合して選抜します。

※実技の内容は下記のとおりです。
実技試験は，コンコーネ50番〈op.9〉の３曲（11番，17番，26番）の中から当日指定する１曲を，階名，音名または母音で弾き歌い（自分で伴奏しながら歌う）してください。
楽譜（任意の調で良い）は各自で用意し，見ながら演奏しても構いません。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 500×2/5 〕）

３ 教 科 ３ 科 目

国語	地理歴史，公民						数学 ①	数学 ②	理科					情報	外国語				
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A		物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	情報Ⅰ	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語
必須	１つ選択 (※1) 〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕														１つ選択 (※2)				

配点割合	国語 200，地理歴史，公民 100，数学 100，理科 100，情報 100，外国語 200

（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配点合計	600
選抜方針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。
出願要件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の人 （２）学校教育に熱意のある人で，音楽教育専修に適性を有する人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(12)

〔教育学部　６／８〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="11">教育学部</td></tr>
<tr><td>課程・専攻等</td><td colspan="11">学校教育教員養成課程　教科教育学専攻
美術教育専修</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="11">３ 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="11">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="11">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="11">１　志願者全員に面接を課します。（ 配点 400 ）
２　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。
※　自己の創作による作品１点を，学校長の証明書（志願者本人の自作であることを証明する学校長の押印があるもの）とともに選抜日当日に持参してください。（詳細は，52ページを参照してください。）
なお，持参する作品は，志願者自身によって試験場建物内で移動させることができるサイズ・重量のものに限ります。</td></tr>
<tr><td colspan="11">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 500×2/5 〕）</td></tr>
<tr><td colspan="11">３ 教 科 ３ 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="5">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学</td><td colspan="4">理　　科</td><td>情 報</td><td colspan="5">外 国 語</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="5"></td><td>①</td><td>②</td><td colspan="4"></td><td></td><td colspan="5"></td></tr>
<tr><td>国

語</td><td>地理総合，地理探究</td><td>歴史総合，日本史探究</td><td>歴史総合，世界史探究</td><td>公共，倫理</td><td>公共，政治・経済</td><td>地理総合／歴史総合／公共</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎</td><td>物理</td><td>化学</td><td>生物</td><td>地学</td><td>情報Ⅰ</td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>ドイツ語</td><td>フランス語</td><td>中国語</td><td>韓国語</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="11">１つ選択 (※1)
〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕</td><td colspan="5">１つ選択 (※2)</td></tr>
<tr><td>配 点 割 合</td><td>200</td><td colspan="11">100</td><td colspan="5">200</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="16">（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="16">600</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="16">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="16">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における学習成績概評がＢ段階以上の人
（２）学校教育に熱意のある人で，美術教育専修に適性を有する人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="16">高等学校１校につき２名以内</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(13)

〔教育学部　７／８〕

学　部	教育学部	
課程・専攻等	学校教育教員養成課程　教科教育学専攻	
	保健体育教育専修	家庭科教育専修
募集人員	6 名	3 名
出願期間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**	
選抜期日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）	

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 400 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 950×200/950 〕）

７ 教 科 ８ 科 目 （地理歴史または理科を２科目選択した場合は，６教科８科目）

国語	地理歴史，公民						理科					数学 ①	数学 ②	外国語					情報
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
必須	３つ選択（※1･2） 〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕											必須	必須	１つ選択（※3）					必須
配点割合	200	100×３										100	100	200					50

（※１）『理科』は，同一名称を付した科目の組合せ（「物理基礎」と「物理」など）はできません。この組合せで受験した場合は，第１解答科目を有効とします。

（※２）『地理歴史，公民』及び『理科』をそれぞれ２科目受験した場合は，『地理歴史，公民』と『理科』の第１解答科目に加えて，『地理歴史，公民』と『理科』の第２解答科目のうちから高得点の１科目を採用します。

（※３）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配点合計	600

選抜方針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。

出願要件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）保健体育教育専修については，高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が４．０以上の人 家庭科教育専修については，高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の人 （２）学校教育に熱意のある人で，それぞれの専修に適性を有する人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき，募集する専修ごとに２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(14)

〔教育学部　８／８〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="11">教育学部</td></tr>
<tr><td>課程・専攻等</td><td colspan="11">学校教育教員養成課程　教科教育学専攻
英語教育専修</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="11">5 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="11">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="11">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="11">1　志願者全員に面接(日本語と英語による面接)を課します。（ 配点 400 ）
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="11">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 200〔 500×2/5 〕）</td></tr>
<tr><td colspan="11">３ 教 科 ３ 科 目</td></tr>
<tr><td>国語</td><td colspan="5">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数学</td><td colspan="5">理科</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>①</td><td>②</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>国語</td><td>地理総合，地理探究</td><td>歴史総合，日本史探究</td><td>歴史総合，世界史探究</td><td>公共，倫理</td><td>公共，政治・経済</td><td>地理総合／歴史総合／公共</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎</td><td>物理</td><td>化学</td><td>生物</td><td>地学</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="7">１つ選択 (※1)
〔『理科』の「基礎付き科目」は２科目で１つとします。〕</td><td colspan="4">１つ選択 (※2)</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="11">（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>情報</td><td>情報Ⅰ</td><td colspan="4">外国語</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>ドイツ語</td><td>フランス語</td><td>中国語</td><td>韓国語</td></tr>
<tr><td>配 点 割 合</td><td>200</td><td colspan="7">100</td><td colspan="4">200</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="11">600</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="11">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接等において，教職への志向性・意欲，表現力，思考力等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="11">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する専修への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
（１）高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が４．０以上の人
（２）次の英語力試験のいずれかを満たしている人
・日本英語検定協会実用英語技能検定（英検）２級以上合格
・TOEFL iBT Test®　52点以上
・TOEIC® Listening and Reading Test　500点以上
（３）学校教育に熱意のある人で，英語教育専修に適性を有する人
※ 英語力証明書（合格証書またはスコアレポート）のコピーを出願時に提出してください。</td></tr>
<tr><td>対象となる学校及び推薦できる人数</td><td colspan="11">高等学校１校につき２名以内</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(15)

学　　部	情報学部
学　　科	情報科学科
募 集 人 員	5 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 150 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 150〔 1500×1/10 〕）

６ 教 科 ７ 科 目 （理科を２科目選択した場合は，５教科７科目）

国語	地理歴史，公民					理科					数学 ①	数学 ②	外国語				情報
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
必須	２つ選択 (※1) 〔『理科』の「基礎なし科目」から1科目を必ず含むこと。〕 〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕											必須	必須	１つ選択 (※2)					必須
配点 50	275× 2											300	300	250					50

（※１）『理科』の第１解答科目に加えて，『地理歴史，公民』の第１解答科目と『理科』の第２解答科目のうちから高得点の１科目を採用します。
ただし，『理科』の第１解答科目に「基礎付き科目」を選択することはできません。

（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○「外国語」は200点満点（『英語』を選択した場合，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点，「リスニング」を免除された場合は「リーディング」を200点満点に換算）を，250点に換算します。

配 点 合 計	300
選 抜 方 針	人間・社会と調和する情報システムの構築を目的に，ａ．計算機科学の基礎となる理論や技術，ｂ．インターネットの基礎となる計算機ネットワークの理論と技術，ｃ．人工知能システムなどの高度な情報処理システム，ｄ．音声や画像，自然言語などのメディア処理とその応用，ｅ．認知科学やそのヒューマンインタフェースへの応用などの分野で専門的実践能力をもった人材を育成することを目指し，そのための能力・学力・適性などを次の各試験において判断します。 （１）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。 （２）面接：情報科学科で学ぶために必要な論理的思考力・理解力・問題発見能力を判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(16)

学　　部	情報学部
学　　科	情報社会学科
募 集 人 員	８ 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 250 ）

なお，面接に際しての話題に供するため，面接前に広義の情報学に関わるミニ講義（20分程度）を行います。

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 250 〔 850×250/850 〕 ）

５ 教 科 ６ 科 目

国語	地理歴史，公民	理科	数学 ①	数学 ②	外国語	情報
国語	地理総合，地理探究 歴史総合，日本史探究 歴史総合，世界史探究 公共，倫理 公共，政治・経済 地理総合／歴史総合／公共	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎 物理 化学 生物 地学	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	英語（リスニングを含む） ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語	情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1) 〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕		必須	必須	１つ選択 (※2)	必須
配点割合 200	100		100	100	250	100

（※１）『地理歴史，公民』及び『理科』をそれぞれ複数科目受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』及び『理科』は第１解答科目を対象とします。

（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○「外国語」は200点満点（『英語』を選択した場合，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点，「リスニング」を免除された場合は「リーディング」を200点満点に換算）を，250点に換算します。

配 点 合 計	500
選 抜 方 針	高度情報化は，人間の社会や文化に深く影響を与えています。情報社会学科では，情報技術や情報システムの可能性や危険性などを理解したうえで，多角的な観点から情報社会の目標や課題を考えていきます。そして，多様な専門家と協働の場を形成し，新しい情報社会をデザイン・実現できる人材を育成します。こうした分野に関する能力・学力・適性などを大学入学共通テスト，面接により判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(17)

〔情報学部　３／３〕

学　　部	情報学部
学　　科	行動情報学科
募 集 人 員	６ 名
出 願 期 間	令和 ９ 年 １ 月 25 日 （月） から 令和 ９ 年 １ 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 ９ 年 ２ 月 ６ 日 （土）

選抜方法等

１　志願者全員に個人レポートを課します。（ 配点 350 ）
　個人レポートでは，アドミッション・ポリシーに則って，論理的思考力・理解力・表現力・問題発見能力を審査します。なお，個人レポートに際しての話題に供するため，事前に模擬授業（65分程度）（※）を行います。

２　大学入学共通テストの成績，個人レポートの結果を総合して選抜します。

※　模擬授業では，ミニ講義（20分程度）のあとにグループワーク（45分程度）を行います。グループワークの議論結果に触れながら個人レポートを書くことになります。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 350 〔 700×1/2 〕 ）

４ 教 科 ５ 科 目

国 語	地理歴史，公民	理　　科	数　学 ①	数　学 ②	外　国　語					情 報
					英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	
国語			数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C						情報Ⅰ
必須			必須	必須	１つ選択（※1）					必須
150			100	100	250					100

（※１）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○「外国語」は200点満点（『英語』を選択した場合，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点，「リスニング」を免除された場合は「リーディング」を200点満点に換算），250点に換算します。

配 点 合 計	700
選 抜 方 針	高度情報化社会の下で，個人や組織を行動主体として捉えた情報学研究や，ICTのより実践的な活用が強く求められています。行動情報学科では，情報科学と行動科学を融合させ独自に発展しつつある「行動情報学」をベースに，革新的なサービスを創出する人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性などを各試験にもとづき総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(18)

<table>
<tr><td>学　部</td><td colspan="8">理 学 部</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="8">数 学 科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="8">5 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="8">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="8">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="8">1　志願者全員に面接（口頭試問を含む）を課します。（ 配点 200 ）
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="8">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 100〔 940×100/940 〕）</td></tr>
<tr><td colspan="8">6 教 科 8 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="2">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学
①</td><td>数 学
②</td><td>理　科</td><td>外 国 語</td><td>情 報</td></tr>
<tr><td>国
語</td><td>地理総合，地理探究
歴史総合，日本史探究
歴史総合，世界史探究
公共，倫理
公共，政治・経済
地理総合／歴史総合／公共</td><td></td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td></td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理
化学
生物
地学</td><td>英語（リスニングを含む）
ドイツ語
フランス語
中国語
韓国語</td><td>情報Ⅰ</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="2">１つ選択 (※1)</td><td colspan="2">必須</td><td>必須</td><td>２つ選択</td><td>１つ選択 (※2)</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>配 点 割 合</td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td>100×２</td><td>200</td><td>40</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="8">（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="8">300</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="8">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
面接において，数学科で学ぶための適性や意欲について総合的に判断します。面接では，数学Ⅲの試問も行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出 願 要 件</td><td colspan="8">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ下記に該当する，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人</td></tr>
<tr><td colspan="8">数学に深い関心と熱意のある人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及 び
推薦できる人数</td><td colspan="8">高等学校１校につき２名以内</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(19)

学　　部	理 学 部
学　　科	物理学科
募 集 人 員	7 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接（口頭試問を含む）を課します。（ 配点 400 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 940 ）

６ 教 科 ８ 科 目

国語	地理歴史，公民	数学 ①	数学 ②	理科				外国語				情報
国語	地理総合，地理探究 歴史総合，日本史探究 歴史総合，世界史探究 公共，倫理 公共，政治・経済 地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理	化学	生物	地学	英語（リスニングを含む） ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語				情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1)	必須	必須	必須		１つ選択		１つ選択 (※2)				必須
配　点	200	100	100	100	100	100×２		200				40

（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配 点 合 計	1340
選 抜 方 針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。 面接において，物理学科で学ぶための適性や意欲について総合的に判断します。なお，面接のなかで，数学と物理学の基礎に関する履修状況を知るために簡単な試問を行います。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ下記に該当する，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 物理学に深い関心と熱意のある人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(20)

学　　部	理 学 部
学　　科	化 学 科
募 集 人 員	8 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接（口頭試問を含む）を課します。（ 配点 100 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 940 ）

６ 教 科 ８ 科 目

国語	地理歴史，公民						数学 ①		数学 ②	理科					外国語					情報
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A		数学Ⅱ，数学B，数学C		物理	化学	生物	地学	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
必須	１つ選択（※1）						必須		必須		１つ選択（※2）	必須	１つ選択（※2）		１つ選択（※3）					必須
200	100						100		100	100×２					200					40

（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）『物理』，『生物』，『地学』から１つ選択してください。
（※３）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配 点 合 計	1040
選 抜 方 針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。 面接において，将来への抱負や，未知の課題に取り組む積極性などに基づいて，化学の学習に対する適性や意欲について総合的に判断します。なお，面接のなかで，化学に関する試問を行います。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ下記に該当する，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 化学に深い関心と熱意のある人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(21)

<table>
<tr><td>学　部</td><td colspan="8">理 学 部</td></tr>
<tr><td>学　科</td><td colspan="8">生物科学科</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td colspan="8">5 名</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="8">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="8">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">選抜方法等</td><td colspan="8">1　志願者全員に面接（口頭試問を含む）を課します。（ 配点 150 ）
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="8">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 100〔 940×100/940 〕）</td></tr>
<tr><td colspan="8">６ 教 科 ８ 科 目</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>地理歴史，公民</td><td>数学
①</td><td>数学
②</td><td>理科</td><td colspan="2">外国語</td><td>情報</td></tr>
<tr><td>国語</td><td>地理総合，地理探究
歴史総合，日本史探究
歴史総合，世界史探究
公共，倫理
公共，政治・経済
地理総合／歴史総合／公共</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理
化学
生物
地学</td><td>英語（リスニングを含む）
ドイツ語
フランス語
中国語
韓国語</td><td>情報Ⅰ</td></tr>
<tr><td>必須</td><td>１つ選択 (※1)</td><td>必須</td><td>必須</td><td>２つ選択</td><td colspan="2">１つ選択 (※2)</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>配点割合</td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td>100</td><td>100×２</td><td colspan="2">200</td><td>40</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="8">（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配点合計</td><td colspan="8">250</td></tr>
<tr><td>選抜方針</td><td colspan="8">大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際して必要となる基礎学力の達成度を判断します。
面接において，生物学に対する意欲，将来への抱負，科学的思考力，論理的表現力，未知の課題に取り組む積極性に加えて，課外活動や社会活動の成果からみた高校生活の充実度などを総合的に判断します。
なお，面接のなかで，生物学に関する試問を行います。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">出願要件</td><td colspan="8">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ下記に該当する，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人</td></tr>
<tr><td colspan="8">生物科学に深い関心と熱意のある人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校及び推薦できる人数</td><td colspan="8">高等学校１校につき２名以内</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(22)

学　　部	理 学 部
コ ー ス	創造理学（グローバル人材育成）コース
募 集 人 員	２ 名
出 願 期 間	令和 ９ 年 １ 月 25 日 （月） から 令和 ９ 年 １ 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 ９ 年 ２ 月 ６ 日 （土）

選抜方法等

１　志願者全員に面接（口頭試問及び初歩的な英語による質問を含む）を課します。（ 配点 200 ）

２　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 420 ）

４ 教 科 ６ 科 目

国語	地理歴史，公民	数学 ①	数学 ②	理科				外国語					情報
		数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理	化学	生物	地学	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
		必須	必須	２つ選択				１つ選択 (※1)					必須
		50	50	50×２				200					20

（※１）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配 点 合 計	620
選 抜 方 針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際して必要となる基礎学力，特に理数系科目と英語の学力の達成度を判断します。面接では，数学に関する基礎的な事項について試問を行います。また，これまで熱心に行ってきた活動や体験，大学における学習計画，将来への抱負などについても質問（初歩的な英語による質問を含む）を行います。論理性や表現力，理解力，未知の課題に取り組む積極性などについて総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人及び令和８年３月以降に高等学校を卒業した人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ下記に該当する，学力・人物が優れ，志願するコースへの能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦できる人 基礎科学に深い関心と熱意があり，国際的な活躍をめざす人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき２名以内
備　　考	創造理学(グローバル人材育成)コースは，数学科・物理学科・化学科・生物科学科・地球科学科一括で募集を行い，各学科への配属は２年進級時になります。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(23)

学　　部	工 学 部
学　　科	機械工学科
募 集 人 員	18 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 100 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 730 ）

６ 教 科 ８ 科 目

国語	地理歴史，公民	数学 ①	数学 ②	理科	外国語	情報
国語	地理総合，地理探究 歴史総合，日本史探究 歴史総合，世界史探究 公共，倫理 公共，政治・経済 地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理 化学	英語（リスニングを含む）	情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1)	必須	必須	必須	必須 (※2)	必須
配　点 100	50	100	100	100×２	150	30

（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』は200点満点（「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点）を150点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を150点満点とします。

配 点 合 計	830
選 抜 方 針	航空宇宙の技術や環境問題にも対応できる先端の機械技術を有する人材，ロボットなどの身近な機械の設計や先端材料の強度設計と加工技術を有する人材，光・電気電子・情報・生体・ナノ工学分野を積極的に取入れた機械システム・技術の開発に貢献できる人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性等を，大学入学共通テスト，面接において総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦でき，勉学意欲に富む人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき５名以内
備　　考	宇宙・環境コース，知能・材料コース及び電気機械システムコースへのコース分けを２年次末に行い，各コースへの配属は３年次の始めとなります。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(24)

学　　部	工 学 部
学　　科	電気電子工学科
募 集 人 員	一般枠　８ 名
出 願 期 間	令和 ９ 年 １ 月 25 日 （月） から 令和 ９ 年 １ 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 ９ 年 ２ 月 ６ 日 （土）

選抜方法等

１　志願者全員に面接(※)を課します。（ 配点 300 ）

２　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

女子枠合格者以外（併願者）と一般枠受験者を含めて一般枠の合格者を決定します。

※面接は口頭試問を含み，その参考資料とするために基礎的な筆記問題を課します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 700 ）

６ 教 科 ８ 科 目

国 語	地理歴史，公民	数 学 ①	数 学 ②	理　科	外 国 語	情 報
国語	地理総合，地理探究 歴史総合，日本史探究 歴史総合，世界史探究 公共，倫理 公共，政治・経済 地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理 化学	英語（リスニングを含む）	情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1)	必須	必須	必須	必須 (※2)	必須
配　点 100	25	100	100	100×２	150	25

（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』は200点満点（「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点）を150点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を150点満点とします。

配 点 合 計	1000
選 抜 方 針	現代文明を支える社会・産業の基幹技術としての電気電子工学は，情報通信・情報処理，生体医用技術，光エレクトロニクス，電気エネルギーの発生および有効利用，パワーエレクトロニクス，電子計測制御技術の開発・応用へと広範囲に時代の要請を先取りして拡がっています。これらの電気電子工学の諸分野において高い専門性を持った人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性等を，大学入学共通テスト，面接において総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦でき，勉学意欲に富む人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき５名以内（女子枠との併願者は含まない）
備　　考	情報エレクトロニクスコース及びエネルギー・電子制御コースへのコース分けを１年次末に行い，各コースへの配属は２年次の始めとなります。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(25)

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="8">工 学 部</td></tr>
<tr><td>学　　科</td><td colspan="8">電気電子工学科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="8">女子枠　4 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="8">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="8">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="8">1　志願者全員に面接(※)を課します。（ 配点 600 ）
2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。
一般枠との併願を可能とします。併願する場合，女子枠を第１志望，一般枠を第２志望とします。また，一般枠を併願した場合，まず，女子枠の合格者を決定し，その後，女子枠合格者以外（併願者）と一般枠受験者を含めた全受験者で一般枠の合格者を決定します。
女子枠の面接は，まず一般枠同様の面接を実施し，そのあとに続けて女子枠特有の面接をします。
※面接は口頭試問を含み，その参考資料とするために基礎的な筆記問題を課します。</td></tr>
<tr><td colspan="8">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 700 ）</td></tr>
<tr><td colspan="8">６ 教 科 ８ 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td>地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学</td><td>理　　科</td><td>外 国 語</td><td>情 報</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>①</td><td>②</td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>国

語</td><td>地理総合，地理探究
歴史総合，日本史探究
歴史総合，世界史探究
公共，倫理
公共，政治・経済
地理総合／歴史総合／公共</td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理
化学</td><td>英語（リスニングを含む）</td><td>情

報

Ⅰ</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="2">１つ選択 (※1)</td><td>必須</td><td>必須</td><td>必須</td><td>必須 (※2)</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td>20</td><td>10</td><td>160</td><td>160</td><td>物理150，化学70</td><td>100</td><td>30</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="8">（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』は200点満点（「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点）を100点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を100点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="8">1300</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="8">現代文明を支える社会・産業の基幹技術としての電気電子工学は，情報通信・情報処理，生体医用技術，光エレクトロニクス，電気エネルギーの発生および有効利用，パワーエレクトロニクス，電子計測制御技術の開発・応用へと広範囲に時代の要請を先取りして拡がっています。これらの電気電子工学の諸分野において高い専門性を持った人材の育成を目指し，そのための能力・学力・適性等を，大学入学共通テスト，面接において総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="8">令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦でき，勉学意欲に富む女性（高等学校等の長が作成する「調査書」の性別欄に女性と明記されている者）</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="8">高等学校１校につき５名以内</td></tr>
<tr><td>備　　考</td><td colspan="8">情報エレクトロニクスコース及びエネルギー・電子制御コースへのコース分けを１年次末に行い，各コースへの配属は２年次の始めとなります。</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(26)

学　　部	工 学 部
学　　科	電子物質科学科
募 集 人 員	7 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 300 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 730 ）

６ 教 科 ８ 科 目

国語	地理歴史，公民	数学 ①	数学 ②	理科	外国語	情報
国語	地理総合，地理探究 歴史総合，日本史探究 歴史総合，世界史探究 公共，倫理 公共，政治・経済 地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理 化学	英語（リスニングを含む）	情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1)	必須	必須	必須	必須 (※2)	必須
配点 30	30	150	150	125×２	90	30

（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』は200点満点（「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点）を90点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を90点満点とします。

配 点 合 計	1030
選 抜 方 針	電子物質科学は，現代の豊かで安全な生活を支えている電気電子機器産業や輸送機器産業あるいは新規エネルギー産業の発展の基盤となる電子物理と物質科学を融合した新しい学問分野です。そこで，本学科では数学，物理や化学の基礎学力があり，日本が世界に誇れるデバイス技術と材料技術をともに修得して新しい学問領域や科学技術の進歩を牽引できる人材の育成を目指しており，そのための能力・学力・適性等を備えているかを大学入学共通テスト，面接において総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦でき，勉学意欲に富む人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき５名以内
備　　考	電子物理デバイスコース及び材料エネルギー化学コースへのコース分けを１年次末に行い，各コースへの配属は２年次の始めとなります。

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(27)

学　　部	工 学 部
学　　科	化学バイオ工学科
募 集 人 員	12 名
出 願 期 間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接(※)を課します。（ 配点 300 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

※面接は口頭試問を含み，その参考資料とするために基礎的な筆記問題を課します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 730 ）

６ 教 科 ８ 科 目

国語	地理歴史，公民					数学		理科				外国語	情報
						①	②						
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理	化学	生物	地学	英語（リスニングを含む）	情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1)					必須	必須	１つ選択(※2)	必須	１つ選択(※2)		必須 (※3)	必須
配　点 100	50					100	100	100×２				150	30

（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）『物理』，『生物』，『地学』から１つ選択してください。
（※３）○「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』は200点満点（「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点）を150点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を150点満点とします。

配 点 合 計	1030
選 抜 方 針	化学バイオ工学科では，光機能物質，生体機能物質などの環境調和型高機能物質のデザインと創成や，環境化学，化学システムの開発・設計に関する教育と研究を行います。また，化学技術と生物工学を新たに融合させた「生物からのものづくり技術」であるケミカルバイオエンジニアリングに関する教育と研究を行います。この化学をベースとした新領域の工学的応用を進めていくことにより，研究開発やシステム構築を含めた化学分野全体において，責任を持って積極的に目的を遂行できる社会のリーダーたる人物の育成を目指し，そのための能力・学力・適性等を大学入学共通テスト，面接において総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦でき，勉学意欲に富む人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき５名以内
備　　考	環境応用化学コース及びバイオ応用工学コースへのコース分けを１年次末に行い，各コースへの配属は２年次の始めとなります。

2　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜 2－(28)

学　部	工 学 部
学　科	数理システム工学科
募集人員	4 名
出願期間	令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選抜期日	令和 9 年 2 月 6 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 150 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 650 ）

6 教科 8 科目

	国語	地理歴史，公民	数学 ①	数学 ②	理科				外国語	情報
	国語	地理総合，地理探究 歴史総合，日本史探究 歴史総合，世界史探究 公共，倫理 公共，政治・経済 地理総合／歴史総合／公共	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	物理 化学 生物 地学				英語（リスニングを含む）	情報Ⅰ
	必須	1つ選択 (※1)	必須	必須	必須		1つ選択		必須 (※2)	必須
配　点	100	50	100	100	50×2				150	50

（※1）『地理歴史，公民』を2科目受験した場合は，第1解答科目の得点を採用します。
（※2）○「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。
（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』は200点満点（「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点）を150点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を150点満点とします。

配点合計	800
選抜方針	数理システム工学科では，数理モデリング・シミュレーション・最適化など数理科学の手法とプログラミング言語・アルゴリズムなど情報科学の基礎，そしてリスク管理など環境科学の諸分野の学習により，「地球にやさしいシステムエンジニア」の育成を目指しており，そのための能力・学力・適性等を，大学入学共通テスト，面接において総合的に判断します。
出願要件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任を持って推薦でき，勉学意欲に富む人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校につき５名以内

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(29)

〔農学部　１／１〕

<table>
<tr><td>学　　部</td><td colspan="9">農 学 部</td></tr>
<tr><td>学　　科</td><td colspan="5">生物資源科学科</td><td colspan="4">応用生命科学科</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td colspan="5">23 名</td><td colspan="4">15 名</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="9">令和 9 年 1 月 25 日 （月） から 令和 9 年 1 月 29 日 （金） まで
《最終日の17時までの必着とします。》</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="9">令和 9 年 2 月 6 日 （土）</td></tr>
<tr><td rowspan="6">選抜方法等</td><td colspan="9">１　志願者全員に面接を課します。（ 配点 100 ）
２　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。</td></tr>
<tr><td colspan="9">大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 950 ）</td></tr>
<tr><td colspan="9">６ 教 科 ８ 科 目</td></tr>
<tr><td>国 語</td><td colspan="3">地理歴史，公民</td><td colspan="2">数 学</td><td colspan="2">理　科</td><td colspan="2">外 国 語</td><td>情 報</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3"></td><td>①</td><td>②</td><td colspan="2"></td><td colspan="2"></td><td></td></tr>
<tr><td>国

語</td><td>地理総合，地理探究
歴史総合，日本史探究
歴史総合，世界史探究
公共，倫理
公共，政治・経済
地理総合／歴史総合／公共</td><td colspan="2"></td><td>数学Ⅰ，数学A</td><td>数学Ⅱ，数学B，数学C</td><td>物理
化学
生物
地学</td><td></td><td>英語（リスニングを含む）
ドイツ語
フランス語
中国語
韓国語</td><td></td><td>情

報

Ⅰ</td></tr>
<tr><td>必須</td><td colspan="3">１つ選択 (※1)</td><td>必須</td><td>必須</td><td colspan="2">２つ選択</td><td colspan="2">１つ選択 (※2)</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>配　　点</td><td>200</td><td colspan="3">100</td><td>100</td><td>100</td><td colspan="2">100×２</td><td colspan="2">200</td><td>50</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="9">（※１）『地理歴史，公民』を２科目受験した場合は，第１解答科目の得点を採用します。
（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。</td></tr>
<tr><td>配 点 合 計</td><td colspan="9">1050</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 針</td><td colspan="9">人間と自然の共存する循環型社会の構築を目指し，持続可能な地域社会の形成とグローバル社会の発展に寄与する総合力を備えた人材を養成します。そのために必要となる基礎学力や適性等を次の各試験において判断します。
（１）大学入学共通テスト：大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断します。
（２）面接：思考力，判断力，表現力，自ら学び成長していく意欲等を総合的に判断します。</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="9">令和９年３月高等学校卒業見込みの人及び令和８年３月以降に高等学校を卒業した人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当する，学力・人物が優れ，志願する学科への能力・適性等について，学校長が責任をもって推薦できる人
（１）高等学校における学習成績概評がＢ段階以上の人
（２）それぞれ志願する学科に応じて，生物資源科学，応用生命科学を学ぶ熱意のある人</td></tr>
<tr><td>対象となる学校
及　び
推薦できる人数</td><td colspan="9">高等学校１校で推薦できる人数は定めません。</td></tr>
</table>

２　大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜　２－(30)

〔グローバル共創科学部　１／１〕

学　　部	グローバル共創科学部
学　　科	グローバル共創科学科
募 集 人 員	12 名
出 願 期 間	令和 8 年 1 月 26 日 （月） から 令和 8 年 1 月 30 日 （金） まで **《最終日の17時までの必着とします。》**
選 抜 期 日	令和 8 年 2 月 7 日 （土）

選抜方法等

1　志願者全員に面接を課します。（ 配点 300 ）

2　大学入学共通テストの成績，面接の結果を総合して選抜します。

大学入学共通テストで受験が必要な教科・科目（ 配点計 740 ）

５ 教 科 ６ 科 目

国語	地理歴史，公民					理科					数学 ①	数学 ②	外国語					情報
国語	地理総合，地理探究	歴史総合，日本史探究	歴史総合，世界史探究	公共，倫理	公共，政治・経済	地理総合／歴史総合／公共	物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎	物理	化学	生物	地学	数学Ⅰ，数学A	数学Ⅱ，数学B，数学C	英語（リスニングを含む）	ドイツ語	フランス語	中国語	韓国語	情報Ⅰ
必須	１つ選択 (※1) 〔『理科』の「基礎付き科目」は2科目で1つとします。〕											必須	必須	１つ選択 (※2)					必須
配　点	200	100										100	100	200					40

（※１）「選択科目」を複数受験した場合は，最高得点の１科目を採用します。
ただし，『地理歴史，公民』と『理科』は第１解答科目を対象とします。

（※２）○『英語』を選択する場合には，「リーディング」と「リスニング」の双方を必ず受験してください。（「リスニング」の免除を許可された人を除く。）
○『英語』を選択した場合は，「リーディング」を150点満点，「リスニング」を50点満点に換算します。「リスニング」を免除された場合は，「リーディング」を200点満点とします。

配 点 合 計	1040
選 抜 方 針	大学入学共通テストにおいて，大学で学ぶに際しての基礎学力の達成度を判断するとともに，面接において，地球規模の課題から地域社会の課題に至る様々な社会的課題の解決に取り組み，よりよい未来社会の実現に貢献するための知識，思考力・判断力・表現力，協働して学ぼうとする意欲・態度等を総合的に判断します。
出 願 要 件	令和９年３月高等学校卒業見込みの人で，令和９年度大学入学共通テストで本学が指定した上記の教科・科目を受験し，かつ次の各項に該当し，学校長が責任を持って推薦できる人 （１）高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の人 （２）地球規模の課題から地域社会の課題に至る様々な社会的課題の解決に取り組み，よりよい未来社会の実現に貢献することへの意欲が高い人 （３）文系と理系を含めた様々な分野を学習した上で，特に，英語や数学に関して興味・関心が高い人。また，これまで自らが熱心に取り組んできた活動がある人
対象となる学校及び推薦できる人数	高等学校１校で推薦できる人数は定めません。

Ⅵ 判 定 方 法

合否判定は各学部（学科等）とも，次のとおり行います。

1　総合点判定：あらかじめ決められた教科・科目等の配点にもとづいた得点順で合否を決定します。

2　同点者の取扱い：次の学部の学科・課程等では，以下のとおり取り扱います。

情報学部　情報科学科：面接の得点が高い志願者を上位とします。
情報社会学科：面接の得点が高い志願者を上位とします。
行動情報学科：個人レポートの得点が高い志願者を上位とします。

3　科目等の最低ライン設定：次の学部の学科・課程等では，０点の科目がある場合は不合格となります。

教育学部　　学校推薦型選抜を実施するすべての専攻・専修

4　提出された書類（推薦書，志望書，調査書等）や持参作品は総合的な判定の基礎資料として活用します。

Ⅶ 選 抜 日 時

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜		
教育学部	令和 8 年 11 月 21 日（土）	9：30～

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜		
人文社会科学部（昼間コース）	令和 8 年 11 月 21 日（土）	10：00～
人文社会科学部（夜間主コース）		10：00～
教育学部	令和 9 年 2 月 6 日（土）	9：30～
情報学部		9：00～
理学部		9：00～
工学部		9：00～
農学部		9：00～
グローバル共創科学部		9：00～

【注意】試験前日または試験当日，最寄りの駅または試験場周辺で「合否至急電話」等の受付をする者がありますが，これらの行為は，本学とは何ら関係ないものであり，これらのことから生じるトラブル等に対して，本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

Ⅷ 試 験 場

学 部	実施場所	所 在 地	交 通 機 関
人文社会科学部	静岡大学 人文社会科学部	静岡市駿河区 大谷836	＜しずてつジャストラインバス＞ 美和大谷（みわおおや）線 ＪＲ東海 静岡駅北口ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ ⑧番乗り場から 『静岡大学』行き →「静岡大学」 下車 『静岡大学経由 東大谷』行き →「静岡大学」 下車 『静岡大学経由 ふじのくに地球環境史ﾐｭｰｼﾞｱﾑ』行き →「静岡大学」 下車 上記以外の『東大谷』行き →「片山」 下車 上記以外の『ふじのくに地球環境史ﾐｭｰｼﾞｱﾑ』行き →「片山」 下車 ○ バス乗車所要時間：約30分 「静岡大学」下車：試験場まで徒歩約５分～15分 「片山」 下車：試験場まで徒歩約15分～25分
教 育 学 部	静岡大学 教育学部		
理 学 部	静岡大学 理学部		
農 学 部	静岡大学 農学部		
グローバル共創科学部	静岡大学 共通教育棟		
情 報 学 部	静岡大学 情報学部	浜松市中央区 城北3-5-1	＜遠鉄バス＞ ＪＲ東海 浜松駅北口ﾊﾞｽﾀｰﾐﾅﾙ ⑮または⑯番乗り場から 『気賀･三ヶ日･奥山』行き等 全路線 →「静岡大学」 下車 ○ 全所要時間：約20分
工 学 部	静岡大学 工 学 部		

《 受験上の注意 》

（１）試験場までの所要時間は交通事情により異なりますので，十分な余裕をもって出かけてください。また，天候不良や事故等により，利用予定の交通機関に乱れが生じるおそれのある場合には，受験に支障のないよう少しでも早く受験地に到着するようにしてください。

（２）定期運行している交通機関の事故等により，各試験で定められた集合時刻に間に合わない場合は，直ちに，静岡大学入学試験事務室（電話054-238-4464，4465）に連絡するとともに，交通機関において，これを証明する書類の交付を受ける，又は交通機関のウェブサイトからダウンロードしてください。

（３）試験開始（理学部は集合時刻から）30分以上の遅刻者の受験は原則として認められません。ただし，志望する学部より別途指示がある場合には，この限りではありません。なお，上記（２）による遅刻者は，本学が定める基準により，受験を認めることがあります。

（４）地震等の災害，天候不良及び交通機関の事故等により，所定の試験日程による試験実施が困難になる不測の事態が発生した場合は，試験開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。
措置の詳細については，本学ウェブサイト等に発表しますので注意してください。

（5）次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は，受験を停止し，試験を無効とします。

ア　出願書類や試験上の書類への虚偽の記載や改ざん，又は虚偽の申告をすること
イ　カンニングおよびカンニングの手助け
ウ　監督者等の指示に従わないこと
エ　試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること

（6）試験時間中に使用することが認められていない物，又は身に付けることを禁止している物品を所持又は使用した場合，若しくは試験時間中に当該物品が発見された場合には，不正行為とみなすことがあります。

（7）提出書類又は試験に関して不正行為等疑義が生じた場合には，本学は必要に応じて追加的な確認を行うことがあります。また，悪質な不正行為等が認められた場合には，関係機関への通報又は警察への被害届の提出等，法的措置を講ずる場合があります。

Ⅸ 合 格 発 表

1　下記の日時・場所に，掲示するとともに，合格者本人に通知します。

2　学校長には，別途選考の結果を通知します。

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜		
教育学部	令和 8 年 12 月 1 日（火）　16：00	共通教育Ｌ棟掲示板 （静岡キャンパス）

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜		
人文社会科学部（昼間コース）	令和 9 年 2 月 9 日（火）　10：00	共通教育Ｌ棟掲示板 （静岡キャンパス）
人文社会科学部（夜間主コース）		
教育学部		
理学部		
農学部		
グローバル共創科学部		
情報学部		学生支援棟掲示板 （浜松キャンパス）
工学部		

3　本学ウェブサイトにも「合格者受験番号リスト」を掲載します。
閲覧できる期間は，合格発表日時から入学手続日までです。

［学部入試ＵＲＬ］　https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/

Ⅹ 出 願 手 続

1 出願期間《最終日の17時までの書類必着とします。》

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜
令和 8 年 11 月 2 日（月）から令和 8 年 11 月 9 日（月）まで **《 インターネット出願登録期間 》** **令和 8 年 10 月 26 日（月）10 時 ～ 令和 8 年 11 月 9 日（月）17時**

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（人文社会科学部）
令和 8 年 11 月 2 日（月）から令和 8 年 11 月 9 日（月）まで **《 インターネット出願登録期間 》** **令和 8 年 11 月 1 日（日）10 時 ～ 令和 8 年 11 月 9 日（月）17時**

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜（人文社会科学部以外）
令和 9 年 1 月 25 日（月）から令和 9 年 1 月 29 日（金）まで **《 インターネット出願登録期間 》** **令和 9 年 1 月 18 日（月）10 時 ～ 令和 9 年 1 月 29 日（金）17時**

2 出願方法

(1) 静岡大学インターネット出願サイトにて，前ページ「1 出願期間内」に出願してください。

(2) 出願書類を取り揃え，インターネットにて出願及び検定料の納入後に出力可能となる宛名票を貼付した封筒（市販の角形２号封筒(240×332㎜)，志願者毎に別封筒とする）により，上記期間内に必着するように【書留速達】で期日を指定するなどして，在籍高等学校から送付してください。
（志願者が複数の場合には，高等学校で取りまとめて送付しても構いません。その場合には，志願者一覧（様式自由）を別途作成し，出願書類と併せて送付してください。）
志願者からの直接出願はしないでください。

※検定料：17,000円（夜間主コースは10,000円）

(3) 書類不備のものは受け付けません。また，提出された書類は返却しません。

(4) 出願に際して記入した事項及び提出した書類については，すべて事実に基づき正確に記載・作成してください。虚偽の記載，改ざん又は不正が判明した場合は，出願の受理後または入学試験実施後であっても，合格や入学許可の取消し等の措置を講ずることがあります。

3 出願先

出 願 先	〒422-8799 静岡南郵便局留　静岡大学入学試験事務室 担当：学務部入試課　（℡ 054-238-4464,4465）

4 出願書類等　＜郵送による提出が必要な出願関係書類＞

1．インターネット出願サイトに登録後，出願サイトにて出力できる書類

1 出願確認票 （学校推薦型選抜用）	（1）インターネット出願の際に入力した内容に誤りがないか確認してください。 （2）顔写真データを必ず登録してください。 （3）大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜への出願の場合，大学入学共通テストの成績請求方法として「Web方式」を利用します。 静岡大学インターネット出願サイトにて，大学入学共通テストの「申込番号」等を入力してください。「申込番号」等は，大学入試センターの大学入学共通テスト出願サイトのマイページから確認してください。（詳細は，「令和９年度大学入学共通テスト受験案内」で確認してください。） **【注】人文社会科学部の出願者は令和8年12月4日（金）10：00から12月17日（木）17：00までの間で，静岡大学インターネット出願サイトにて大学入学共通テストの「申込番号」等を再度入力してください。**
2 出願封筒用宛名ラベル	（出願書類送付用） インターネット出願時に入力した内容と相違ないか確認し，出願書類及び注意事項を確認のうえ，市販の角形２号の封筒(240×332㎜)に貼付し，出願書類を入れて送付してください。

2．本学学部入試ウェブサイトよりダウンロードして準備する書類
（学部入試サイト：https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/boshu/）

1 志 望 書	志願者本人が作成してください。（ボールペンまたは万年筆） 【注】教育学部学校教育教員養成課程「教員養成特別枠」志願者は，「学科等を志望する理由」に第２志望専攻・専修への志望理由を含めて記入してください。
2 推 薦 書	在籍(または在籍した)学校の長が作成してください。 【注】**①封筒に入れ，必ず静岡大学長宛ての「親展」としてください。** ②教育学部学校教育教員養成課程「教員養成特別枠」に出願する場合は，第２志望専攻・専修に対する適性等を含めて記入してください。
3 確 約 書 （人文社会科学部）	（人文社会科学部 夜間主コース 出願者用） 志願者本人が署名してください。（ボールペンまたは万年筆）
4 創作作品等 （教育学部）	学校教育教員養成課程美術教育専修（29ページ）に出願する人は，**「作品自作証明書」**を学校長の証明をつけて**選抜日当日に創作作品と一緒に持参してください**。

３．その他，出願に必要な書類

１ 調 査 書 等	ア　在籍（又は在籍した）学校の長が令和8年4月以降に作成したもの 【注】厳封したものを提出してください。 イ　廃校，被災その他の事情により在籍（又は在籍した）学校の長が作成する「調査書」が得られない場合は，調査書を準備できない理由書と卒業証明書・成績通信簿・その他，入学志願者が提出できる書類 ウ　本人が被災した場合により上記イの書類を整えられない場合は，在籍（又は在籍した）学校を所管する教育委員会，知事又は在籍（又は在籍した）学校の長が作成したこれに関する証明書 エ　高等学校卒業程度認定試験合格者は，合格成績証明書（合格見込み者は，合格見込成績証明書） なお，免除された科目がある場合は，合格成績証明書（合格見込み者は，合格見込成績証明書）に加え，在籍（又は在籍した）学校の長が発行した当該科目の成績証明書又は調査書を提出してください。 オ　高等学校卒業程度認定審査の合格者は，合格証明書
２ 技術実践報告書 （教育学部）	学校教育教員養成課程技術教育専修（17ページ）に出願する人は，下記の**〈「技術実践報告書」の作成について〉**により，学校長印を押した証明をつけて提出してください。
３ 英語力証明書 （教育学部）	学校教育教員養成課程英語教育専修（31ページ）に出願する人は，英語力試験の証明書（合格証書またはスコアレポート）のコピーを提出してください。 ※TOEIC® Listening and Reading Testを受験してデジタル公式認定証の発行を受けた場合は，原本証明用 QR コードが表示されたスコアシートを提出してください。

〈 教育学部学校教育教員養成課程技術教育専修 「技術実践報告書」の作成について 〉

報告書は，Ａ４用紙で３ページ以内（用紙の指定，字数の制限はない。）に納めて，左側をホッチキスで止め，他の出願書類とともに提出してください。

なお，写真（枚数・位置の指定はない。）がある場合は，３ページの中に貼ってください。
また，面接の会場には製作品の実物などを持ちこまないでください。

【１枚目】

（表）

令和　年　月　日

技術実践報告書

表 題 ＿＿＿＿＿＿＿＿

志願者氏名 ＿＿＿＿＿＿

（証明者）＿＿＿＿＿＿ 印

（裏）

１ページ

【２枚目】

（表）

２ページ

（裏）

３ページ

※ 受験票についての注意

(1) 受験票は，インターネット出願時に入力したデータを基に作成します。

(2) 以下の日時以降にインターネット出願サイトのマイページの受験票の記載事項を確認し，誤りがあった場合は，至急，入試課まで連絡してください。

大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜	
教育学部	令和 8 年 11 月 12 日（木）９：００

大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜	
人文社会科学部（昼間コース）	令和 8 年 11 月 12 日（木）９：００
人文社会科学部（夜間主コース）	
教育学部	令和 9 年 2 月 2 日（火）９：００
理学部	
農学部	
グローバル共創科学部	
情報学部	
工学部	

(3) 受験票をＡ４用紙に印刷し，試験日当日に持参してください。また，本学学部入試ウェブサイトより，受験上の注意事項を必ず確認してください。

※ 検定料等の返還等について

払込後の入学検定料及び入試情報開示手数料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

1　検定料等の返還請求ができる場合

①検定料等を払い込んだが本学に出願しなかった場合
②検定料等を誤って二重に払い込んだ場合
③出願書類，出願要件に不備があり，出願が受理されなかった場合
④夜間主コースの志願者が17,000円を払い込んだ場合
⑤出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

2　返還する検定料等の金額

志願者本人の申し出により，上記１の①から③については 17,000円 （夜間主コースは10,000円），④については7,000円，⑤については「静岡大学授業料等料金体系規則」に基づき，13,000円（夜間主コースは7,800円）を返還します。インターネット出願時に入試情報開示手数料を併せて払い込んだ場合は，検定料の返還請求ができる場合のみ，検定料返還額に加えて700円を返還します。

なお，返還に係る振込手数料は，請求者の負担とします。

3　返還請求の方法

上記１の①，②または④に該当する場合は，便せん等を使って，次の１～９を明記した検定料等返還請求書を作成して，必ず「入金確認メール」を印刷したものを添付して，令和9年2月26日(金)［必着］までに静岡大学入試課（〒422-8529 静岡市駿河区大谷836)へ郵送してください。

期限を過ぎての返還請求は受け付けません。

また，③の場合は出願書類返却時に，⑤の場合は出願無資格となった理由等の通知時に「検定料等返還請求書」を同封しますので，必要事項を記入のうえ郵送してください。

静岡大学入学検定料等返還請求書

1　返還請求の理由
2　選抜区分（学校推薦型選抜）
3　整理番号
4　出願しようとした学部名
5　氏名（フリガナ）
6　現住所
7　連絡先電話番号
8　返還請求額
9　返還金振込先　・金融機関名（金融機関コード），支店名（支店コード）
・預金種別（当座・普通），口座番号
・口座名義人（フリガナ）
・口座名義人が志願者と異なる場合は，志願者との続柄

＜大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料の特別措置について＞

大規模災害に被災した志願者の入学検定料について，志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除します。
詳しくは，静岡大学学部入試専用サイト（https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/）をご覧ください。

☆ 入 学 手 続（概 要）

入学手続に関する詳細は，合格者に別途通知します。

<table>
<tr><td colspan="2">学　部　等</td><td>人文社会科学部(昼間コース)，教育学部，
情報学部，理学部，工学部，農学部，
グローバル共創科学部</td><td>人文社会科学部(夜間主コース)</td></tr>
<tr><td colspan="2">入学手続方法</td><td colspan="2">入学手続は，原則として郵送「書留速達」とします。
（手続締切日の17時必着）</td></tr>
<tr><td colspan="2">入学手続締切</td><td>【大学入学共通テストを課さない推薦】
令和　8 年 12 月 11 日 （金）
【大学入学共通テストを課す推薦】
令和　9 年　2 月 16 日 （火）</td><td>令和　9 年　2 月 16 日 （火）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">納付金の納入</td><td>入　学　料</td><td>282,000 円</td><td>141,000 円</td></tr>
<tr><td>授　業　料
〔令和8年度実績額〕</td><td>半期分　267,900 円
（年　額　535,800 円）</td><td>半期分　133,950 円
（年　額　267,900 円）</td></tr>
<tr><td colspan="3">【注】1 前期分の授業料については，令和9年4月1日から同年4月30日までに納入してください。
2 入学料はいかなる理由があっても返還しません。
3 本学では，文部科学省の定める標準額に準拠することとしています。
4 在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">留 意 事 項</td><td colspan="2">1 入学手続きの際は，大学入学共通テスト出願サイトのマイページ上で取得した『国公立大学入学確認票』（大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜合格者は除く。）が必要です。
2 学校推薦型選抜合格者は，入学辞退を許可された場合を除き，本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。なお，この場合入学辞退の許可は，本学所定の手続きにより2月15日までに得なければなりません。
3 入学手続期日に入学手続きを完了しない者は，入学辞退者として取扱います。なお，この場合は，「2月15日までに本学所定の手続きにより入学辞退を許可された者」とはなりませんので，本学及び他の国公立大学の一般選抜を受験しても合格者とはなりません。</td></tr>
</table>

《 ノート型パーソナルコンピュータの共同購入について 》

次の学部・学科等では，ノート型パーソナルコンピュータの利用が必須となりますので，入学時に各学部・学科等の選定機種（以下予定価格，ソフトを含む）の共同購入を推奨しています。

詳細は，合格者に連絡をしますが，予めご案内します。（問い合わせは，各学部までお願いします。）

なお，この他の学部・学科等においてもオンライン授業の受講等のため，各自のパーソナルコンピュータを用意することを推奨します。

○ 情報学部　税込み20～25万円程度（動産保険・代替機貸出を含む）
○ 理学部 生物科学科，創造理学（グローバル人材育成）コース　税込み18～21万円程度
○ 工学部　税込み24万円程度（動産保険を含む）

☆「入学前準備教育」について

『大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜』合格者に対する「入学前準備教育」について

学校推薦型選抜のうち，「大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜」は，年内に合格が決まります。

でも，合格したからと言って入学まで残り４か月間をムダに過ごしてしまうと，入学後すぐにつまずいてしまうことになり，せっかくスタートした大学生活がつまらないものになってしまいます。

学校推薦型選抜で合格するということは，ひと足早く合格できて良かったのではなく，ひと足早く大学生活の準備を始めるチャンスを得たと考えましょう。

静岡大学では，大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜合格者に，入学までの４か月間を有意義に過ごしていただくための「入学前準備教育」をご用意します。ひとりでも多くの合格者が受講されることをお勧めします。

◆ 合格から入学までの流れ（一部予定を含みます。）

令和8年12月 1日（火）：合格発表日
令和8年12月11日（金）：入学手続期限
令和8年12月12日（土）：「プレ入学　オリエンテーション」（静岡キャンパスで実施予定）
令和8年12月～令和9年3月：入学前準備教育（通信添削等を活用します。）

注：「プレ入学　オリエンテーション」は希望者参加で，強制ではありません。
　　詳細は入学手続書類に同封します。

◆ 入学前準備教育の内容に関して（一部，変更になることがあります。）

大学入学後に必要となる英語，数学，物理の基礎学力を養成するもの，大学生に求められる分析力や表現力を養成するものなど，複数の自学自習用教材（添削指導等を含む）を用意する予定です。

◆ 受講対象者

「**大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜**」で合格された方は，**入学前準備教育を受講していただくことを原則とします。**（強制ではありませんので，入学前準備教育を受講しなくても合格が取り消されるようなことはありません。）

◆ 費用

受講費は合格者本人の負担となります。１講座あたり20,000円前後。課程により，１講座ないし２講座になりますので，20,000円～40,000円になる予定です。また，「プレ入学オリエンテーション」（13時開始，16時終了予定）に参加するための交通費等も合格者の負担になります。

☆ 学生生活

1　入学料・授業料の減免，給付奨学金

本学での入学料・授業料の減免については，【高等教育の修学支援新制度※】（入学料・授業料減免及び返還を要しない日本学生支援機構給付奨学金）により支援を行います。
※令和７年度からの「多子世帯（扶養する子供が３人以上の世帯）への授業料等無償化」も，この制度に含まれます。

日本学生支援機構給付奨学金は，進学する前年の４月下旬から，高校などを通じて日本学生支援機構へ申し込むことができます。
入学料免除は，入学時に，授業料減免は，入学後に，申し込みます。本学における「高等教育の修学支援新制度」の申請時期・方法等詳細については，合格者にお送りする入学手続き関係資料の中でお知らせします。

制度の詳細については，以下ウェブサイトでご確認ください。
○高等教育の修学支援新制度（文部科学省ウェブサイト）
https://www.mext.go.jp/kyufu/index.html
○日本学生支援機構給付奨学金（日本学生支援機構ウェブサイト）
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html
○進学資金シミュレーター（日本学生支援機構ウェブサイト）
https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/

窓口：学生生活課奨学係　TEL 054-238-4460（8:30～12:30,13:30～17:15）

2　入学料の徴収猶予

学業成績優秀で経済的に困難なため納付期限までに入学料の納付が困難な人に対しては，本人の申請に基づき選考のうえ，入学料の徴収を猶予することがあります。

窓口：学生生活課奨学係　TEL 054-238-4460（8:30～12:30,13:30～17:15）

3　日本学生支援機構奨学金

学業成績が優秀で，経済的理由により修学困難な人には，申請に基づき選考のうえ，採用された場合は，日本学生支援機構から次の奨学金が貸与または給付されます。

詳細については，以下，日本学生支援機構ウェブサイトでご確認ください。
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/

上記の他，財団・地方公共団体等の育英奨学団体奨学金の貸与または給付の制度があります。

窓口：学生生活課奨学係　TEL 054-238-4460（8:30～12:30,13:30～17:15）

☆ 学生の住居について

学生寮

浜松地区に**あかつき寮**（男子）及び**あけぼの寮**（女子，留学生）があります。
空きがある場合，新入生（4月入居）の募集を行います。

あかつき寮（男子），あけぼの寮（女子）の募集について

１．入寮募集要項の公表時期　　令和9年1月頃　本学ウェブサイトにて公表予定
２．申請資格　　浜松キャンパス内の学部〔情報学部・工学部〕の出願者
　　または同学部への入学手続きを行った者。

※家計状況(所得証明書の金額)を重視した選考を行います。詳細は入寮募集要項をご確認ください。

※学生寮の費用等は以下URLまたはQRコードからご確認ください。

https://www.shizuoka.ac.jp/education/campuslife/dormitory/

※あけぼの寮の留学生募集は上記方法と異なるため，浜松学生支援課留学生係にご確認ください。

【問い合わせ先】

（あかつき寮，あけぼの寮（女子））
浜松学生支援課 学生支援係
E-mail：hc-gakuseisien@adb.shizuoka.ac.jp

（あけぼの寮（留学生））
浜松学生支援課 留学生係
E-mail：h-ryugaku@adb.shizuoka.ac.jp

国際交流会館（静岡・浜松）

外国人留学生及び外国人研究者に宿舎を提供すると共に，国際交流の場を供することを目的とした施設です。静岡国際交流会館では，国際交流に関心のある日本人も入居しています。
静岡国際交流会館では日本人新入生（４月入居）の募集を行うことがあります。
その場合は，令和９年２月上旬頃に本学ウェブサイトへ募集要項を掲載します。

※費用，設備等は以下URLまたはQRコードからご確認ください。

https://www.suoic.shizuoka.ac.jp/international/dwelling/

【問い合わせ先】

（新入生の4月入居募集について）
学生生活課 生活支援係
E-mail：seikatsufukushi@adb.shizuoka.ac.jp

（その他問い合わせ）
国際課 国際学術交流係
E-mail：int-office@adb.shizuoka.ac.jp

アパート・マンション

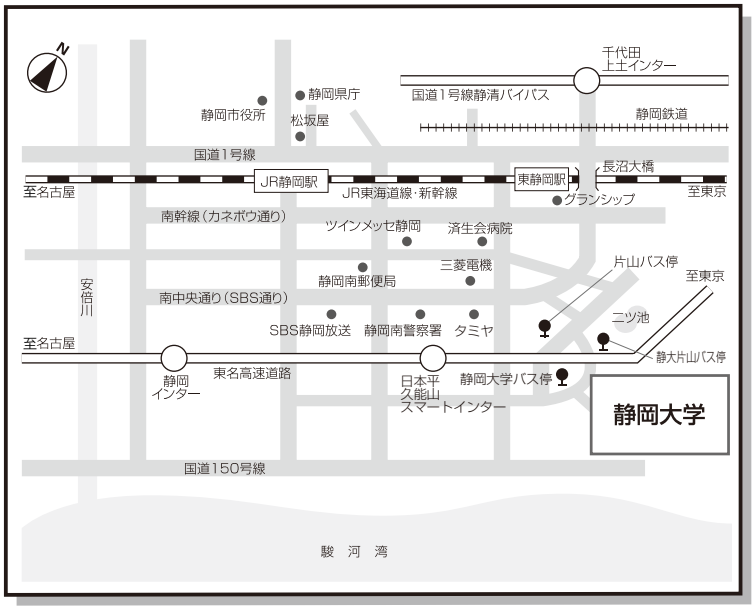
静岡大学生活協同組合が，静岡地区及び浜松地区のアパート・マンションを紹介しています。
また，物件の情報は同生協ウェブサイトにて公開されています。「入学準備説明会」や「アパート仮予約」に関する情報も後日公開します。（12月中旬ころ更新予定）

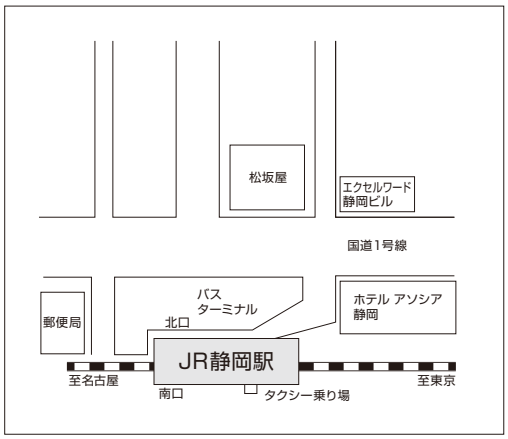
静大生のアパート・マンション情報はこちらのウェブサイトをご覧ください。
静岡大学生活協同組合　アパート・マンション紹介サイト
https://www.univcoop-tokai.jp/sucoop/fresh/fresh_419.html

【問い合わせ先】
[静岡]住まい事業部　Tel 054-237-7067（11:00～15:00　土日祝祭日休み）
[浜松]住まい事業部　Tel 053-412-5255（11:00～16:15　土日祝祭日休み）
※最新の営業時間は静岡大学生協ウェブサイトにてご確認ください。

静岡大学静岡キャンパス

人文社会科学部・教育学部・理学部・農学部・グローバル共創科学部





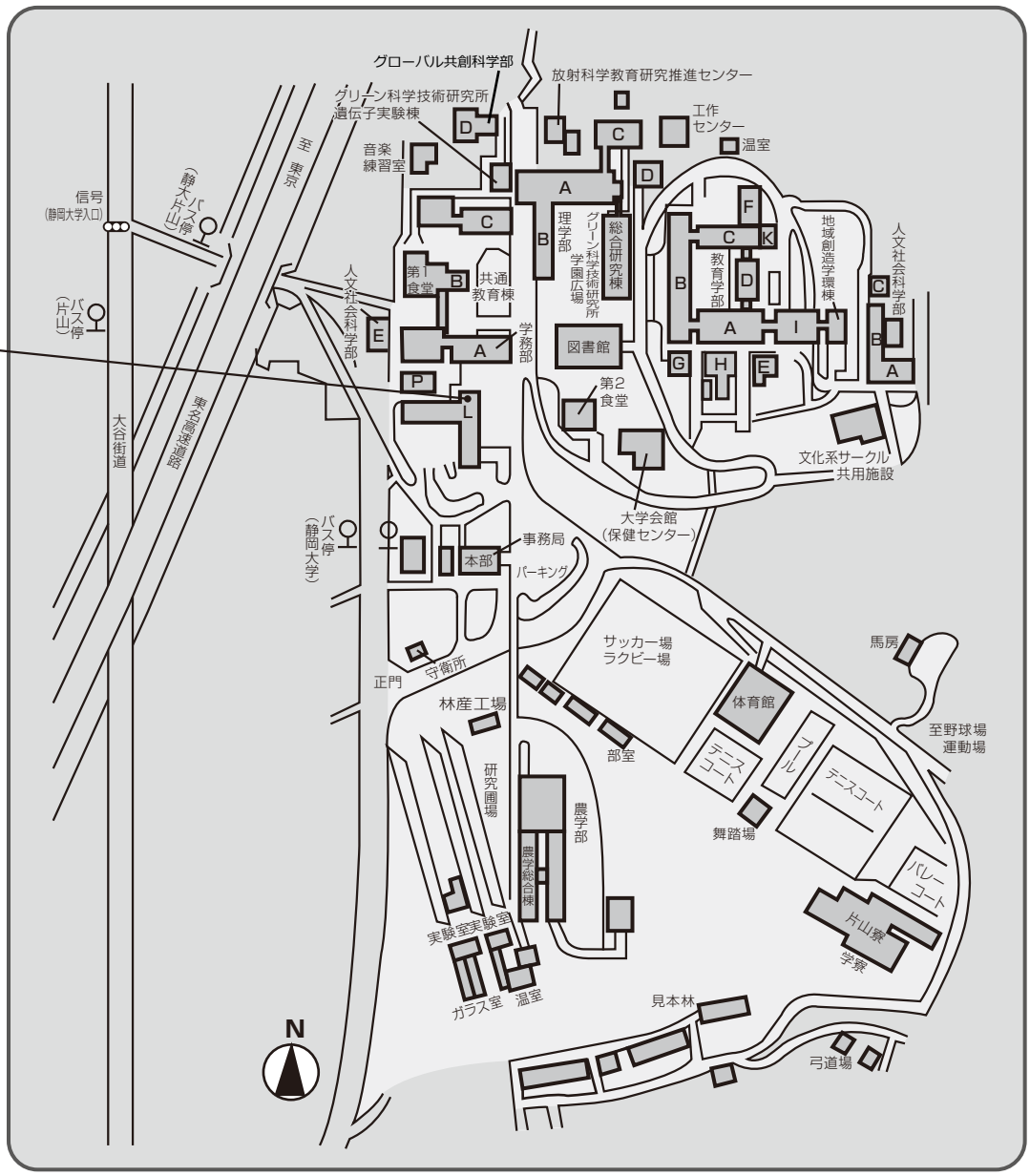
■静岡キャンパスへの交通案内

1．JR静岡駅前北口バスターミナルからしずてつジャストラインバス８番乗り場（静岡大学行き、東大谷行きまたはふじのくに地域環境史ミュージアム行き）に乗車し「静岡大学」または「片山」下車（所要時間約30分）

2．JR静岡駅からタクシーで約20分

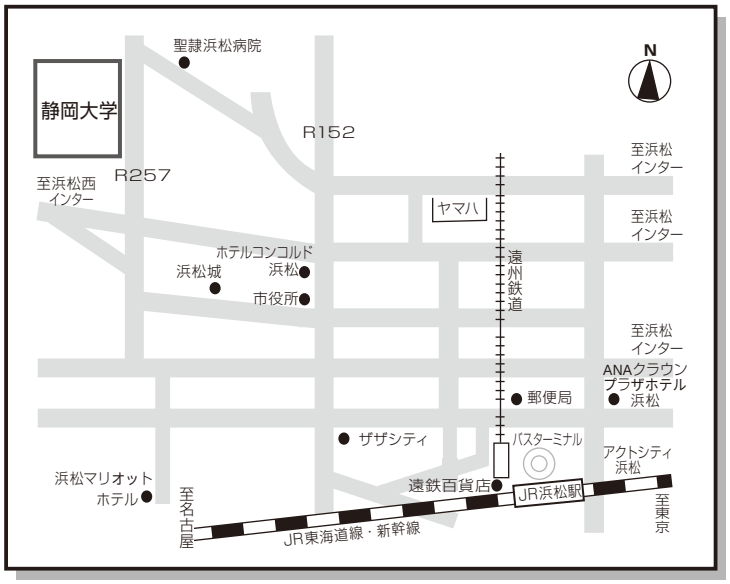
合格発表場所

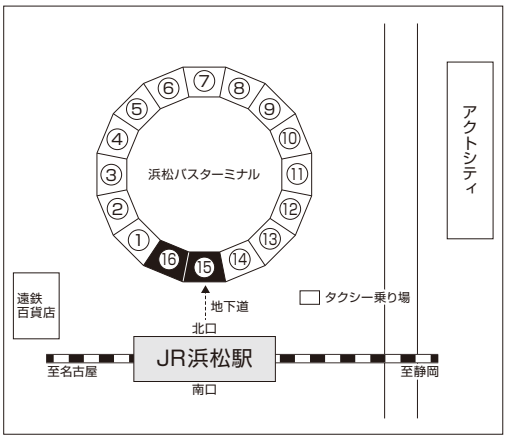
共通教育Ｌ棟掲示板



静岡大学浜松キャンパス

情報学部・工学部



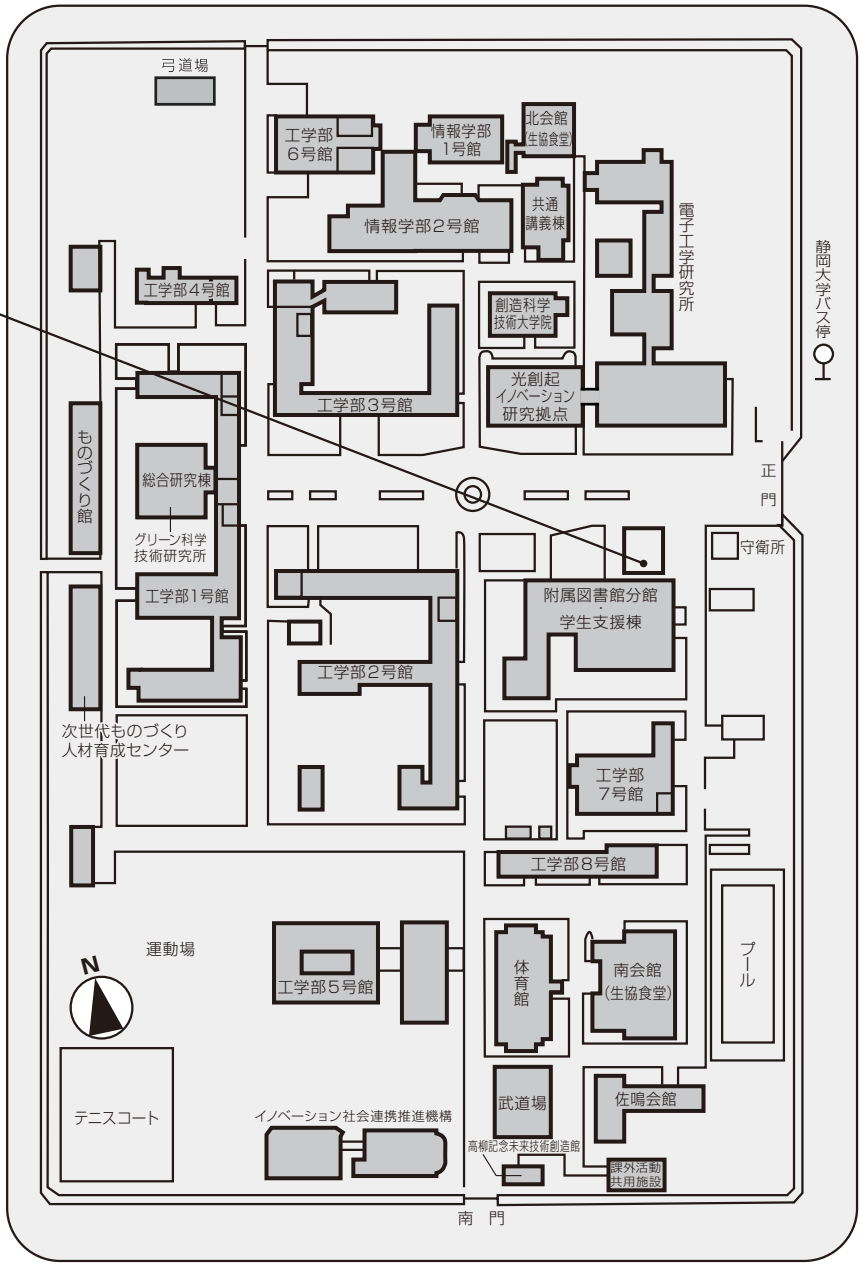


■浜松キャンパスへの交通案内

1．JR浜松駅前北口バスターミナルから遠州鉄道バス15番または16番乗り場（気賀・三ケ日・奥山行き等全路線）に乗車し「静岡大学」下車　（所要時間約20分）

2．JR浜松駅からタクシーで約15分

合格発表場所
学生支援棟玄関前



入 学 試 験 情 報 の 提 供

１．インターネット

［学部入試ＵＲＬ］　**https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/**

◎前年度の入学試験実施状況は，『令和８年度入学試験に関する調査資料』に掲載されています。
『令和８年度入学試験に関する調査資料』
https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/information/data/document/r08chousa.pdf

２．入試情報の開示

静岡大学には，入試情報開示制度があります。令和９年度入学試験成績等のうち，個人の試験成績の開示申請は，インターネット出願と同時にインターネット上で受け付けます。申請者は令和9年5月17日（月）以降にインターネット出願サイトのマイページで確認してください。

また，令和9年5月11日（火）から6月30日（水）までは窓口または郵送で受け付け，申請者には情報開示決定通知書を順次送付します。この期間に入学試験成績等の開示申請を行う場合には，**本学受験票及び本人確認ができる証明書等（大学入学共通テスト受験票等）**が必要となります。

詳細は，入試課までお問い合わせください。

個 人 情 報 の 取 扱 い

個人情報については，「個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて，次のとおり取扱います。

１．出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績については，①入学者選抜（出願処理，選抜実施），②合格発表，③入学手続業務，④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。

２．国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，氏名，性別，生年月日，高等学校等コード，大学入学共通テストの受験番号，合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。（総合型選抜，学校推薦型選抜，一般選抜に限ります。）

３．入学者の個人情報については，①教務関係（学籍，修学指導等），②学生支援関係（健康管理，授業料免除・奨学金申請，就職支援等），③授業料徴収，④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究に関する業務を行うために利用します。

４．上記１．及び３．の各種業務での利用に当たっては，一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下，「受託業者」という。）において行うことがあります。受託業者には，委託した業務を遂行するために必要となる限度で，個人情報の全部または一部を提供しますが，提供する個人データについては，本学において必要かつ適切な監督措置を講じます。

安 全 保 障 輸 出 管 理

静岡大学では，「外国為替及び外国貿易法」に基づき，「静岡大学安全保障輸出管理規則」を定め，外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は，希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので，注意してください。

【参考】「静岡大学安全保障輸出管理規則」
静岡大学規則集 https://reiki.adb.shizuoka.ac.jp/aggregate/catalog/index.html
第1編　全学共通＞第2章　組織・運営＞静岡大学安全保障輸出管理規則

経済産業省「安全保障貿易管理」
https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html
ENGLISH PAGE https://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html

入学試験に関する情報提供

静岡大学 学部入試サイト

・お知らせ　　・出願状況，合格発表
・募集要項等請求
・オープンキャンパス，説明会　　など

https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/

入学試験に関する問い合わせ先

必ず，受験者本人が照会するようにしてください。

8:30～12:30，13:30～17:15〔土曜日，日曜日，祝(休)日及び本学の一斉休業日は受け付けません。〕

対 象	担当部局	所 在 地	電 話 番 号
人文社会科学部	人文社会科学部学務係	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836	054-238-4486
教 育 学 部	教育学部学務係		054-238-4580，4579
理 学 部	理学部学務係		054-238-4861
農 学 部	農学部学務係		054-238-4815，4816
グローバル共創科学部	グローバル共創科学部学務係		054-238-3715
情 報 学 部	情報学部教務係	〒432-8561 浜松市中央区城北三丁目5番1号	053-478-1510，1511
工 学 部	工学部教務係		053-478-1010
概 要	入 試 課	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836	054-238-4464，4465